

# 特別支援学校・学級用

(注) この選定資料は、特別支援学級及び特別支援学校において  
検定教科用図書を使用する場合の使用上の注意点を調査し  
たものである。

文中の [A]、[B]、[C]、[D] は、下記発達段階のめやすを示したものである。

- [A] 表情や身振りを豊かにする段階
- [B] 話し言葉を豊かにする段階
- [C] 書き言葉を習得する段階
- [D] 書き言葉によって思考する段階



## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

別表 1

調査項目		
(1) 発達段階のめやす (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	ア 発達段階のめやすに照らして、どの段階に使用できるか(特別支援学級を対象)	A B C D
	イ 障害の状態、発達段階及び特性などからみて、特にどういった点で適応しているか。	学習の手順・解説、重点箇所などの見せ方・レイアウトなどの工夫 段階的な考え方・思考への支援・工夫 (展開の統一性など含む)
	その他	

別表 2

調査項目		
(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ア どのような生活経験領域が広められるか。	実生活へつなげる工夫
(2) 自主性や創造性、思考力の育成	イ 興味・関心を高め、感動や意欲をよびおこす内容となっているか。	学習の導入での工夫
	ウ 自主性や創造性を育て、表現力や思考力を高める内容であるか。	学習に興味関心を抱かせる工夫(挿絵のヒューマンや組立など)
	その他	

以下は特記事項として、特に特徴的な表現・表記のあることについて記載すること

別表 3

調査項目	
(1) 文字、文章、挿絵	ア 挿絵が豊富で親しみやすく、色彩も豊かで効果的に表現されている。
(2) 図表、写真等の資料	イ 図表、写真等の資料は、見やすく、分かりやすく解説されているか。
	ウ 1ページの情報量、文の長さ、全体の分量は、どのようであるか。

別表 4

調査項目		
(1) 印刷	ア 印刷は、鮮明で見やすいか。	背景色、文字色、コントラスト等の工夫に関する事
(2) 文字の大きさ、字間、行間	イ 色刷りは、適切であるか。	
(3) 用紙、製本、表紙	ウ 文字の大きさ、字間、行間は、どのようになっているか。	中心となる文字の大きさ、字体などに関する事
	エ 用紙、製本、表紙は、堅ろう性、安全性からみて配慮すべき点はないか。	本の堅さ、ページ送りなど本の取扱いに関する事

教科・種目名 国語

項目	発行者名		
	2 東書	11 学図	
使用上の留意点	別表1	発達段階のめやすに照らして[A][B]段階の児童には、写真・挿絵の頁を中心に、使用できる。[C]の段階の児童に第1学年、第2学年を中心に使用できる。[D]段階の児童には、短い文章を中心に使用できる。	発達段階のめやすに照らして[A][B]段階の児童には、写真・挿絵の頁を中心に、使用できる。[C]の段階の児童に第1学年、第2学年を中心に使用できる。[D]段階の児童には、短い文章を中心に使用できる。
		新出漢字は、各頁の下段にふりがな付きで記載し、巻末に単元分ずつまとめて再掲している。また、巻末には書き順もまとめて記載している。	新出漢字は、各頁の下段にふりがな付きで記載し、巻末に単元分ずつまとめて再掲している。また、巻末には書き順もまとめて記載している。
	別表2	物語では挿絵を、説明文では写真を中心に効果的に配置し、児童が興味・関心をもち、言葉のイメージや内容を視覚的・映像的に理解しやすいように工夫している。	物語では挿絵を、説明文では写真を中心に効果的に配置し、児童が興味・関心をもち、言葉のイメージや内容を視覚的・映像的に理解しやすいように工夫している。
		子どものキャラクターを使用している。	子どものキャラクターを使用している。
		キャラクターの吹き出しで、発表の仕方を例示したり気づきを促したりしている。	キャラクターの吹き出しで、発表の仕方を例示したり気づきを促したりしている。
別表3・4	2年以上の巻頭に「国語の学習を進めよう」を配置し、学習の視点や手がかりを提示して学習活動に興味・関心を持たせる工夫をしている。	2年以上の巻頭の「学級づくり」で、交流場面における「話す」「聞く」「答える」態度を育成し、学習への興味・関心を高める工夫をしている。	
備考	新しい語句、注意したい語句は脚注に記載し、わかりやすくしている。	大事な言葉を囲み枠や吹き出し枠で示すなど、視覚的に工夫している。	

発行者名		
15 三省堂	17 教出	38 光村
発達段階のめやすに照らして[A][B]段階の児童には、写真・挿絵の頁を中心に、使用できる。[C]の段階の児童に第1学年、第2学年を中心に使用できる。[D]段階の児童には、短い文章を中心に使用できる。	発達段階のめやすに照らして[A][B]段階の児童には、写真・挿絵の頁を中心に、使用できる。[C]の段階の児童に第1学年、第3学年を中心に使用できる。[D]段階の児童には、短い文章を中心に使用できる。	発達段階のめやすに照らして[A][B]段階の児童には、写真・挿絵の頁を中心に、使用できる。[C]の段階の児童に第1学年、第2学年を中心に使用できる。[D]段階の児童には、短い文章を中心に使用できる。
新出漢字は「新しい漢字を学ぼう」（20頁）でまとめて学習する形態にしている。頁の両サイド8mm幅に色付けし強調している。 第1・2学年では、「からだのことば」などテーマ別に漢字を学習する工夫をしている。	新出漢字は、各頁の下段にふりがな付きで記載している。第1・2学年用には、筆順も記載している。 巻末に書き順も含め、まとめて記載している。	新出漢字は、各頁の下段に振り仮名付きで記載し、単元の終わりにまとめて記載している。第1・2学年用には、筆順も記載している。
物語では挿絵を、説明文では写真を中心に効果的に配置し、児童が興味・関心をもち、言葉のイメージや内容を視覚的・映像的に理解しやすいように工夫している。	物語では挿絵を、説明文では写真を中心に効果的に配置し、児童が興味・関心をもち、言葉のイメージや内容を視覚的・映像的に理解しやすいように工夫している。	物語では挿絵を、説明文では写真を中心に効果的に配置し、児童が興味・関心をもち、言葉のイメージや内容を視覚的・映像的に理解しやすいように工夫している。
子どものキャラクターを使用している。	子どもと鉛筆のキャラクターを使用している。	子どものキャラクターを使用している。
キャラクターの吹き出しで、発表の仕方を例示したり気づきを促したりしている。	キャラクターの吹き出しで、発表の仕方を例示したり気づきを促したりしている。	キャラクターの吹き出しで、発表の仕方を例示したり気づきを促したりしている。
巻頭に「お話を聞こう」「図書館へ行こう」を配置し、読書活動に興味・関心を高める工夫をしている。	単元ごとの「ここが大事」や「ふりかえり」で、学習のポイントやまとめなどが記載されており、学習への興味・関心を高める工夫をしている。	「言葉の準備運動」で、友達との楽しい学習活動(アイスブレイク)を紹介し、学習への興味・関心を高める工夫をしている。
文字の背景や囲み枠・線の色、タイトルやポイントを強調するなど視覚的に工夫している。	大事な言葉を囲み枠や吹き出し枠で示すなど、視覚的に工夫している。	表紙は動物の絵でタイトルがついており、巻頭の詩と合わせ、豊かな言語活動への期待や意欲を持たせる工夫となっている。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語

別表1

項目	2 東書	
(1) ア	A	◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	C	◇1・2学年用を中心に使用できる
	D	◇短い文章を中心に使用できる
(2) イ		◇単元目標：単元の最初に記載 ◇単元末に「言葉の力」として要点を記載 ◇新出漢字や関連頁を脚注に記載。また新出漢字は巻末に書き順とともにまとめて掲載。 1学年用・2学年用には単元末に筆順を記載
		◇小単元「読む」のあとに「てびき」としてめあてを記載。
	その他	

別表2

項目	2 東書	
(1) ア (2) イ ウ		◇あいさつ、スピーチ、観察日記、話し合い活動、国語辞典の使い方、図書館の利用、手紙の書き方、レポートの書き方、本を使って調べる、漢字辞典の使い方、新聞を作る、点字、リーフレットを作る、新聞を読む、パンフレット作りなど。
		◇巻頭には詩を掲載。 ◇二学年上巻巻頭に「学習のすすめかた」を番号順に記載。また上巻より「どんな学習をするのかな」を図式化して記載。 ◇小単元「読む」のあとにめあてを「てびき」として記載。
		◇子どものキャラクターと吹き出しの形式によって学習のポイントを親しみやすく記載。 ◇それぞれの小単元には、関連のある挿絵や写真が挿入されている。
その他		

別表3

項目	2 東書	
(1) ア (2) ア イ ウ		◇カラーの挿絵を使用。 ◇物語には主に絵を、説明文には写真を使用。
		◇写真使用は 1年：上は絵のみ使用。下の説明文中に写真のみ使用。 2年：上8枚、下18枚 3年：上35枚、下37枚 4年：上19枚、下19枚 5年：54枚 6年：51枚
		4年までは上下巻に分かれている。 1年上：132頁、26字×9行 1年下：172頁、26字×10行 2年上：170頁、27字×11行 2年下：180頁、31字×13行 3年上：170頁、31字×13行 3年下：196頁、31字×13行 4年上：162頁、36字×13行 4年下：196頁、36字×13行 5年：298頁、40字×13行 6年：290頁、45字×14行

別表4

項目	2 東書	
(1) ア イ		◇付録の頁端を茶色にしている
		◇「本は友だち」の背景をカラーにして強調
(2) ウ		◇1年上の母音の口型を記載した頁の文字の大きさは、31ポイント ◇2年上の初めの読み物教材の文字の大きさは、20ポイント
		◇1年まではわかち書き ◇「5 10」の行数表記 ◇ユニバーサルデザイン(UD)書体を使用と表記
	エ	◇B5判 ◇再生紙と植物油インキを使用と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

国語

別表 1

項目	11 学図	
(1) ア	A	◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	C	◇1・2学年用を中心に使用できる
	D	◇短い文章を中心に使用できる
(2) イ		◇「話す」、「聞く」、「読む」、「書く」について、それぞれの教材ごとの目標を記載。 ◇「読む」の単元末に「学習のてびき」を設定して、学習の手順を紹介。 ◇新出漢字は下段の脚注にふりがな付きで記載。その他は単元の終わりにまとめて記載。1年下までは筆順を脚注に記載。 ◇他頁との関連、新出漢字や新しい読み方、言葉の意味や表現などについてマークを記載。 ◇単元の終わりに「言葉のきまり」、「言葉のいずみ」、「漢字の部屋」を設定。 ◇「話す」、「聞く」、「書く」の単元では、マークを使って要点を提示。
	その他	

別表 2

項目	11 学図	
(1) ア		◇あいさつ、スピーチ、観察記録、話し合い活動、国語辞典の使い方、図書館の利用、手紙の書き方、本を使って調べる、漢字辞典の使い方、新聞を作る、点字、リーフレットを作る、新聞を読む、パンフレット作りなど。
	イ	◇巻頭に詩を掲載。
(2) ウ		◇主に単元末に子どものキャラクターと吹き出しを使用。 ◇「言葉をつないで文を作ろう」で、具体的な絵を参考にして既習漢字を使って文を作る設定をしている。
	その他	

別表 3

項目	11 学図	
(1) ア		◇カラーの挿絵を使用。 ◇物語や説明文の内容に応じた挿絵や写真の掲載。
	イ	
(2) ウ		1年上：114頁、1年下：140頁 2年上：150頁、28字×11行      2年下：142頁、30字×13行 3年上：148頁、30字×13行      3年下：150頁、30字×13行 4年上：162頁、33字×13行      4年下：148頁、34字×14行 5年上：168頁、36字×15行      5年下：168頁、36字×15行 6年上：176頁、36字×15行      6年下：162頁、36字×15行
	その他	

別表 4

項目	11 学図	
(1) ア イ		◇小見出しの「言葉のきまり」は黄色、「漢字の部屋」は薄茶、「言葉のきまり」は青色、「言葉をつないで文を作ろう」は朱色を背景の色に使用。
	(2) ウ	◇1年上の母音の口型を記載した頁の文字の大きさは、22ポイント ◇2年上の初めの読み物教材の文字の大きさは、20ポイント ◇2年上の途中までわかち書き ◇「 5 1 0 」の行数表記
(3) エ		◇B5版 ◇植物性インクの使用と表記。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語

別表1

項目	15 三省堂
(1) ア	A ◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	B ◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	C ◇1・2学年用を中心に使用できる
	D ◇短い文章を中心に使用できる
(2) イ	◇単元目標を1学年用は単元のはじめに記載。2学年からは、目次の次頁にまとめて記載。 ◇学習領域「読む」「話す・聞く」「調べる」「書く」「言葉」を、単元目標・教材名の上にシンボルマークで提示。 ◇新出漢字は「新しい漢字を学ぼう」でまとめて掲載。頁の両サイド8mm幅に色付。1・2学年用では、「からだのことば」「人をあらわすことば」などのテーマ別に提示。 ◇既習漢字は2学年から、言葉の意味を表す具体的なイラストと合わせて記載。(10頁) ◇学習のまとめは、「おぼえておきましょう」のシンボルマークと囲みで、単元の終わりに記載。巻末にも、まとめて記載。
	◇「読む」単元の終わりに、目標に添った具体的な学習の流れを提示。 ◇3学年からの「話す・聞く」「書く」の大単元では、学習の流れを図で提示。
その他	

別表2

項目	15 三省堂
(1) ア	◇あいさつ、手紙を交換する、電話で伝える、国語辞典を使う、図鑑で調べる、お願いやお礼の手紙、レポート、スピーチ、新聞を作る、広告を書く、パネルディスカッションなど。
(2) イ	◇3学年からの「話す・聞く」「書く」の大単元では、学習の流れを図で提示。
	◇子どものキャラクターの吹き出しで、具体的な発表やつぶやきや考えなどを例示。 ◇漢字や言葉の頁は、本のキャラクターが学習の要点や留意点などについて強調。
その他	

別表3

項目	15 三省堂
(1) ア	◇カラーの挿絵を使用。 ◇物語には主に挿絵、説明文には主に写真を掲載。
(2) イ	◇写真使用は 1年：上18枚、下6枚 2年：19枚 3年：30枚 4年：27枚 5年：54枚 6年：26枚
	◇図表・写真は基本的にカラー。古い写真や月の写真などは、モノクロ。 ◇写真には、必要に応じて説明を添えている。
ウ	◇1年のみ上下巻に分かれている。 1年上：124頁、1年下：128頁 2年：215頁、27字×12行 3年：231頁、31字×13行 4年：231頁、31字×13行 5年：247頁、35字×15行 6年：255頁、35字×15行

別表4

項目	15 三省堂
(1) ア	◇番号や見出しの色を変えて強調。囲み枠も色分けし、分類を分かりやすく提示。
(2) イ	◇詩やイラストの背景の色をカラーにすることで、注目すべき言葉を強調。
	◇巻末の学習漢字一覧の頁は、色線で段を区切って記載。
(3) ウ	◇1年上の母音の口型を記載した頁の文字の大きさは、28ポイント。 ◇2年上の初めの読み物教材の文字の大きさは、22ポイント。
	◇2年上の途中までわかち書き。 ◇「 5 10 」行数表記。
エ	◇B5判 ◇植物油インキ使用と表記。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

国語

別表 1

項目	17 教出	
(1) ア	A	◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	C	◇1・2学年用を中心に使用できる
	D	◇短い文章を中心に使用できる
(2) イ	◇「話す」、「聞く」、「読む」、「書く」について、それぞれの教材ごとに目標を記載。 ◇新出漢字は低学年では下段の脚注に、ふりがな付きで記載。中・高学年は巻末にまとめて記載。2年下までは筆順を脚注に記載。 ◇「読む」の単元末に課題を掲載。	
	その他	

別表 2

項目	17 教出	
(1) ア	◇あいさつ、スピーチ、観察記録、話し合い活動、国語辞典の使い方、図書館の利用、手紙の書き方、本を使って調べる、漢字辞典の使い方、新聞を作る、点字、リーフレットを作る、新聞を読む、パンフレット作りなど。	
	イ	◇巻頭に詩を掲載。
	ウ	◇主に単元末に子どもと鉛筆のキャラクターによるナビゲート。吹き出しを使用。
その他		

別表 3

項目	17 教出	
(1) ア	◇カラーの挿絵を使用。 ◇物語には主に挿絵、説明文には主に写真を掲載。	
	◇写真使用は 1年：上25枚、下17枚      2年：上7枚、下23枚      3年：上16枚、下25枚 4年：上25枚、下30枚      5年：上13枚、下33枚      6年：上18枚、下43枚	
	イ	
ウ	1年上：132頁、1年下：152頁 2年上：140頁、28字×11行      2年下：156頁、30字×11行 3年上：156頁、33字×12行      3年下：144頁、33字×12行 4年上：152頁、32字×12行      4年下：158頁、35字×13行 5年上：136頁、37字×14行      5年下：172頁、37字×14行 6年上：160頁、37字×14行      6年下：168頁、37字×14行	

別表 4

項目	17 教出	
(1) ア	◇「読む」、「話す」、「聞く」、「話す」、「文化」、「ことば」、「読書」を各単元の	
イ	頭に水色の背景の囲みで掲載。	
(2) ウ	◇単元のねらいは黄色の背景の囲みで掲載。	
(3) エ	◇1年上の母音の口型を記載した頁の文字の大きさは、26ポイント。	
	◇2年上の初めの読み物教材の文字の大きさは、20ポイント。	
	◇2年上の途中までわかち書き。	
	◇「 5 10 」の行数表記。	
◇B5版 ◇再生紙と植物性インクの使用と表記。 ◇印刷にはバイオマス発電のグリーン電力(1冊あたり78Wh)を使用と表記。		

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

国語

別表1

項目	38 光村
(1) ア	◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	◇写真・挿絵の頁を中心に使用できる
	◇1・2学年用を中心に使用できる
	◇短い文章を中心に使用できる
(2) イ	◇単元目標を単元の最初と最後に記載。 ◇単元の終わりに「学習」として、学習の手順を紹介。 ◇新出漢字は各頁の下段の脚注にふりがな付きで記載。単元の終わりにも、まとめて記載。 1・2学年用は筆順を記載。
	◇「話す・聞く」「書く」単元では、学習の流れを図で提示。
その他	

別表2

項目	38 光村
(1) ア	◇あいさつ、スピーチ、観察記録、話し合い活動、国語辞典の使い方、手紙の書き方、本を使って調べる、漢字辞典の使い方、新聞を作る、点字、リーフレットを作る、新聞を読む、パンフレット作りなど。
(2) イ	◇巻頭には詩を掲載。 ◇目次の後に「いつも気をつけよう」「続けてみよう」を配置し、学習の要点を提示。 ◇「言葉の準備運動」で、友だちとの楽しい学習活動を紹介。 ◇「きせつの言葉」で季節に関する言葉や詩歌などを掲載。
	◇子どものキャラクターの吹き出しの形式で、発表の仕方などを例示。 ◇「漢字の広場」は、具体的な挿絵と合わせて漢字を記載。挿絵を参考に既習漢字を使った文作りをする設定。
その他	

別表3

項目	38 光村
(1) ア	◇カラーの挿絵を使用。 ◇物語には主に挿絵、説明文には主に写真を掲載。
	◇写真使用は 1年：上21枚、下4枚      2年：上8枚、下5枚      3年：上31枚、下17枚 4年：上14枚、下15枚      5年：53枚      6年：90枚
イ	
ウ	1年上：132頁、1年下：140頁 2年上：128頁、25字×10行      2年下：148頁、25字×10行 3年上：144頁、32字×12行      3年下：148頁、32字×12行 4年上：150頁、32字×12行      4年下：148頁、37字×14行 5年：284頁、37字×14行 6年：284頁、37字×14行

別表4

項目	38 光村
(1) ア	◇学年別に中心カラーを設定。 1・2学年：緑、3・4学年：橙、5・6学年：青
イ	◇番号、見出し、単元目標の囲みの背景に中心カラーを使用。
(2) ウ	◇1年上の母音の口型を記載した頁の文字の大きさは、31ポイント。 ◇2年上の初めの読み物教材の文字の大きさは、22ポイント。
	◇2年上の途中までわから書き、2年下の物語教材は部分的にわから書き。 ◇「 5 1 0 」行数表記。
エ	◇B5判 ◇植物油インキ使用と表記。



教科・種目名 国語（書写）

項目		発行者名		
		2 東書	11 学図	15 三省堂
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末の書写体操と組み合わせて取り扱っている。</p> <p>低学年では巻末のシールを使って中学年以上は、「学習をふり返ろう」で自己評価できるようにしている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末の書写体操と組み合わせて取り扱っている。</p> <p>低学年では巻頭のシールを使って中学年以上は、「学習をふり返ろう」で自己評価できるようにしている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末の書写体操と組み合わせて取り扱っている。</p> <p>○印をなぞって自己評価ができるようにしている。</p>
	別表2	<p>「生活に広げよう」で書写で学んだことを他の学習や生活で生かせるようにしている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p>	<p>「資料」や「楽しんで書こう」で、他の学習や生活にも生かせるようにしている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p>	<p>「ひろげよう」で、他の学習や生活にも生かせるようにしている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p>
	別表3・4	<p>吹き出しや見出し、要点解説の背景色をカラーにし、白抜き文字を使用している。</p>	<p>見出し、要点解説はカラーで表示し、吹き出しの背景は白を使用している。</p> <p>ゴシック体の文字を使用している。</p>	<p>見出し、要点解説はカラーで表示している。</p>
備考				

発行者名		
17 教出	38 光村	116 日文
<p>発達段階のめやすに照らして [C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末の書写体操と組み合わせて取り扱っている。</p> <p>自己評価ができるようにしている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして [C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末の書写体操と組み合わせて取り扱っている。</p> <p>「ふり返ろう」で自己評価ができるようにしている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして [C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末の書写体操と組み合わせて取り扱っている。</p> <p>「できたかな？」で自己評価ができるようにしている。</p>
<p>「トライあんどチャレンジ」で他の学習や生活にも生かせるようにしている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p>	<p>「資料」で、他の学習や生活にも生かせるようにしている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p>	<p>「広がる学び」で、他の学習や生活にも生かせるようにしている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p>
<p>見出し、要点解説はカラーで表示している。</p> <p>題材に関連した写真や挿絵を掲載している。</p>	<p>見出し、要点解説はカラーで表示している。</p> <p>題材に関連した写真や挿絵を掲載している。</p>	<p>見出し、要点解説はカラーで表示し、吹き出しの背景は薄緑を使用している。</p> <p>題材に関連した写真や挿絵を掲載している。</p>

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語 (書写)

別表 1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる
	D	◇部分的に使用できる
(2) イ		◇単元と目標を最初に記載。 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説。 ◇姿勢の基本では「ぺた びん とん」、筆遣いの基本では「トン スー ピタッ」などの擬音語表現を併記。1学年用では挿絵を中心に、2学年用以上では写真を中心に使用。 ◇色文字、囲み、矢印などの使用。 ◇筆順を赤字で表示。 ◇教科書に書き込める欄の設定 1年20頁 2年18頁 3年7頁 4年11頁 5年9頁 6年9頁 ◇半紙大、半紙大に拡大しやすい手本を掲載。
		◇各学年と前学年で学習する漢字一覧を巻末に提示。 ◇1学年用、2学年用は、単元ごとに「できたらシールをはろう」の項で自己評価。
その他	◇各学年1冊 ◇大単元 1・2年4 3・4年8 5・6年7	

別表 2

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇「生活に広げよう」 1年：絵日記、かきぞめ、 2年：かんさつ日記、書きぞめ、原稿用紙 3年：原こう用紙、書きぞめ、かんさつ記録 4年：手紙、はがき、年賀状、書きぞめ、新聞作り 5年：書きぞめ、メモの取り方、パンフレット、メッセージカード 6年：書き初め、レポート、しおり
	イ	
	ウ	◇巻頭や巻末に「文字」にまつわるコラム等を掲載。 ◇キャラクターが要点やヒント、注意事項を説明し、ナビゲート。
その他		

別表 3

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇題材に関連した写真や挿絵は各本2～3枚使用。 ◇吹き出しの背景色は薄黄色を使用。
	イ	◇姿勢や筆の持ち方、用具の説明には写真を使用。 ◇各単元の関連作品・項目を絵や写真で掲載。
	ウ	◇各学年の頁配当 1・2年41頁 3・4・5・6年49頁 ◇箇条書きか2行程度の短い文での説明。

別表 4

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇朱墨と薄墨で運筆を記載。
	イ	◇背景は白。
(3)	ウ	◇見出し、要点解説の囲みは背景をカラーで白抜き文字。 ◇書きぞめの手本は実物大。 ◇毛筆課題 3年8 4年8 5年7 6年7 (書初めを除く)
	エ	◇製本：針金とじで全部開く形

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語(書写)

別表1

項目	11 学図	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる
	D	◇部分的に使用できる
(2) イ	◇単元と目標を最初に記載。 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説。 ◇姿勢の基本は写真を主に補助的に挿絵を使って説明し、「ぺた ぴん ぐう」などの擬音語表現を併記。 ◇色文字、囲み、矢印などの使用。 ◇筆順を赤数字で表示。 ◇教科書に書き込める欄の設定。 1年18頁 2年12頁 3年10頁 4年8頁 5年3頁 6年3頁 ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載。	
	◇各学年で学習する漢字一覧を巻末に提示。 ◇1学年、2学年用は、単元ごとに「できたらシールをはろう」の項で自己評価。 ◇3学年～6学年用は、単元ごとに「学習を振り返ろう」の囲み欄で自己評価。	
その他	◇各学年1冊 ◇大単元 1・4年9 3年10 5・6年7	

別表2

項目	11 学図
(1) ア	◇「資料」「楽しんで書こう」 1年：かんさつカード
(2)	2年：かんさつカード、春の七草、数え歌
	3年：はがき、俳句
	4年：短歌、手紙、プログラム・ノート・学級新聞
	5年：メモの取り方
	6年：ポスター・お知らせの書き方
イ	
ウ	◇巻頭に資料や写真を掲載。 ◇キャラクターが要点やヒント、注意事項を説明し、ナビゲート。 ◇キャラクターは1、2年生は人物1人と動物、3年生以上は人物2人。
その他	

別表3

項目	11 学図
(1) ア	
(2) イ	◇姿勢や筆の持ち方を図や写真で説明。用具は写真で説明。
	◇各学年の頁配当 1・2・6年41頁 3年49頁 4・5年45頁 ◇箇条書きか2行程度の短い文での説明。

別表4

項目	11 学図
(1) ア	◇朱墨と薄墨で運筆を記載。 ◇背景は白。
(2) イ	◇見出し、要点解説、矢印などをカラーで提示。 ◇吹き出しの背景色は白、文字はゴシック体で12ポイント。
(3) ウ	◇書きぞめの手本は、半紙大に広げることができる。 ◇毛筆課題 3年8 4年7 5年6 6年6 (書き初めを除く)
	エ

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語 (書写)

別表 1

項目		15 三省堂
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用可能
	D	◇部分的に使用可能
(2) イ	◇単元と目標を最初に記載。 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説。 ◇姿勢の基本、用具の説明は主に絵を使用。 ◇姿勢の基本「ぐう ぺた ぴん」や筆遣いの基本「びたっ すうっ」などの擬音語を併記。 ◇色文字、囲み、矢印などの使用。 ◇筆順を赤数字で表示。 ◇教科書に書き込める欄の設定 1年25頁 2年26頁 3年12頁 4年15頁 5年10頁 6年13頁 ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載。 ◇「たしかめよう」の項の○印をなぞって自己評価。	
その他	◇各学年1冊 ◇大単元 1・3・5・6年4 2年3 4年で5	

別表 2

項目		15 三省堂
(1) (2)	ア	◇「ひろげよう」 1年：おもいで、かきぞめ 2年：おれい、書きぞめ 3年：はがき、書き初め 4年：壁新聞、書き初め 5年：レポート用紙、書き初め 6年：ポスター、書き初め
	イ	◇「ゆびでなぞろう」「せんをかこう」を1学年用に掲載。
	ウ	◇巻頭や巻末に資料や写真を掲載。 ◇3, 4学年用の「たしかめよう」、5、6学年用の「たしかめあおう」はキャラクターを使用。
その他		

別表 3

項目		15 三省堂
(1)	ア	
	イ	◇姿勢や筆の持ち方は挿絵や写真で説明。用具は写真で説明。
(2)	ウ	◇各学年の頁配当 1・2年40頁 3・4・5・6年44頁 ◇箇条書きか2行程程度の短い文での説明。

別表 4

項目		15 三省堂
(1)	ア	◇朱墨と薄墨で運筆を記載。
	イ	◇背景は白。
(2)		◇見出し、要点解説、矢印などをカラーで提示。
(3)	ウ	◇書きぞめの手本は実物大 ◇毛筆課題 3年10 4年12 5年6 6年7 (書き初めを除く)
	エ	◇製本：針金とじで全部開く形。

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語 (書写)

別表 1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる
	D	◇部分的に使用できる
(2) イ		◇単元と目標を最初に記載。 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説。 ◇姿勢の基本「ぐう べた ぴん」や筆遣いの基本「びたっ すうっ」の擬音語を併記。 ◇色文字、囲み、矢印などの使用。 ◇筆順を青数字で表示。 ◇教科書に書き込める欄の設定。 1年7頁 2年1頁 3年10頁 4年8頁 5年6頁 6年6頁 ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載。
		◇1、2学年用では単元ごとに○印をなぞって自己評価 ◇3～6学年用では単元ごとに「ふり返ろう」の囲み欄で自己評価
その他	◇各学年1冊 ◇大単元 1年4 2年3 3年8 4年7 5年7 6年6	

別表 2

項目		17 教出
(1) ア		◇「書いて伝えよう」 1年：てがみ、フェルトペン
	(2)	2年：はがき、年賀状、かんさつカード、書きぞめ、おれい 3年：原稿用紙、自由研究、書きぞめ、はがき、しょうかいカード 4年：手紙・封筒、報告文、書きぞめ、学級新聞 5年：ポスター、手紙、行書、書きぞめ 6年：書きぞめ、行書
	イ	◇「しよしゃたいそう」を1年に掲載。
ウ	◇冒頭の折り込みに文字に関わるコラムを掲載。 ◇キャラクターの吹き出しにより、ヒント、注意事項を説明し、ナビゲート。 ◇キャラクターはくま、男女の児童、男女の先生。	
その他		

別表 3

項目		17 教出
(1) ア		◇題材に関連した写真や挿絵を各本2～3枚使用。
	イ	◇姿勢や筆の持ち方、用具など図や写真で説明。
	(2)	◇各単元の関連作品・項目を絵や写真で掲載。
ウ	◇各学年の頁配当 1年45頁 2年41頁 3・4年57頁 5・6年49頁 ◇簡条書きか2～3行程度の短い文での説明。	

別表 4

項目		17 教出
(1) ア		◇朱墨と薄墨で運筆を記載。
	イ	◇背景は白。
(2)		◇見出し、要点解説などをカラーで提示。
		◇吹き出しの背景は白。
(3) ウ		◇書初めの手本は実物大。
		◇毛筆課題 3年7 4年8 5年8 6年5 (書初めを除く)
エ		◇製本：針金とじて全部開く形。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語 (書写)

別表1

項目		38 光村
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる
	D	◇部分的に使用できる
(2) イ	◇单元と目標を最初に記載。 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説。 ◇姿勢の基本「ぐう べた ぴん」や筆遣いの基本「ぴたっ すうっ」などの擬音語を併記。 ◇色文字、囲み、矢印などの使用。 ◇教科書に書き込める欄の設定 1年20頁 2年15頁 3年14頁 4年15頁 5年9頁 6年8頁 ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載。 ◇单元ごとに「ふり返ろう」の囲み欄で自己評価	
その他	◇各学年1冊 ◇大单元 1・3年6 2・5年3 4年5 6年4	

別表2

項目		38 光村
(1) ア	◇「資料」 1年：かんさつカード	
(2)	2年：手紙 3年：はがき 4年：リーフレット、手紙、はがき、新聞、メモの書き方 5年：手紙、封筒、はがき、絵はがき、新聞の書き方 6年：パンフレット、手紙、封筒、はがき、絵はがき、エアメール、電話メモの書き方	
イ	◇「えんぴつでなぞろう」(1年)や「ただしいのはどっちかな」(2年)を掲載。	
ウ	◇巻頭に資料や写真を掲載。 ◇5人のキャラクターが要点やヒント、注意事項を説明し、ナビゲート。	
その他		

別表3

項目		38 光村
(1) ア	◇題材に関連した写真や挿絵を各本2～3枚使用。	
イ	◇姿勢や筆の持ち方は挿絵や写真で説明。3学年用から用具は写真のみ使用。	
(2) ウ	◇各学年の頁配当 1年39頁 2年37頁 3年55頁 4・6年49頁 5年47頁 ◇箇条書きか2～3行の短い文での説明。	

別表4

項目		38 光村
(1) ア	◇朱墨と薄墨で運筆を記載。	
イ	◇背景は白。	
(2)	◇見出し、要点解説、矢印などをカラーで提示。	
(3) ウ	◇書きぞめの手本は実物大。 ◇毛筆課題 3年8 4年7 5年5 6年5 (書初めを除く)	
エ	◇製本：針金とじで全部開く形	

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語(書写)

別表1

項目		116 日文
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる
	D	◇部分的に使用できる
(2) イ		◇単元と目標を最初に記載。 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説。 ◇姿勢の基本「ぐう ぺた ぴん」や筆遣いの基本「トン ピタ スー」などの擬音語を併記。筆遣いの基本は3学年用まで記載。 ◇色文字、囲み、矢印などの使用。 ◇教科書に書き込める欄の設定。 1年7頁 2年1頁 3年10頁 4年8頁 5年6頁 6年6頁 ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載。 ◇単元ごとに「できたかな」の項で自己評価。
	その他	◇各学年1冊 ◇大単元 1・4・5・6年6 2年5 3年7

別表2

項目		116 日文
(1) ア		◇「広がる学び」 1年：絵日記、年賀状、かきぞめ
	(2)	2年：原稿用紙、連絡帳、年賀状、書きぞめ 3年：お礼、書き初め 4年：手紙、学級新聞、書き初め 5年：手紙、はがき、ポスター、書き初め 6年：メモの取り方、書き初め
	イ	◇「なぞってみよう」を1学年用に掲載。
	ウ	◇巻頭に資料や写真を掲載。 ◇キャラクターが要点やヒント、注意事項を説明しナビゲート。
その他		

別表3

項目		116 日文
(1) ア		◇題材に関連した写真や挿絵を各本2～3枚使用。
	イ	◇姿勢や筆の持ち方は挿絵や写真で説明。用具は写真で説明。
(2) ウ		◇各学年の頁配当 1年45頁 2年41頁 3・4年57頁 5・6年49頁 ◇箇条書きか2～3行程度の短い文での説明。

別表4

項目		116 日文
(1) ア		◇朱墨と薄墨で運筆を記載。
	イ	◇背景は白。吹き出しの背景は薄緑。 ◇見出し、要点解説、矢印などをカラーで提示。
(3) ウ		◇書きぞめの手本は実物大。 ◇吹き出し文字は丸ゴシック体、10.5ポイント。 ◇毛筆課題 3年9 4年8 5年7 6年7 (書初めを除く)
	エ	◇製本：針金とじで全部開く形。

教科・種目名 社会

項目		発 行 者 名	
		2 東書	17 教出
使 用 上 の 留 意 点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>写真や資料には通し番号が付けられている。</p> <p>本文中に重要語句を太字のゴシック体で表記しており、欄外に解説してある語句もある。索引にふりがなを付けている。</p> <p>見開き頁の半分程度が写真や図表で構成されており、学習課題の上部に関連写真が比較的大きく掲載されている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>写真や資料には通し記号が付けられている。</p> <p>重要語句は欄外に太字で記載している。索引にふりがなを付けている。</p>
	別表2	<p>学習活動の指示をアニメのキャラクターが会話形式で表現している。また課題に対する気付きや考えを深める投げかけを、キャラクターが会話形式で表現している。</p> <p>3・4年では、どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真が掲載されている。</p> <p>6年では、現代の文化に共通する昔の文化を、現代の写真と合わせて掲載している。</p>	<p>課題に対する気付きや考えを深める投げかけをキャラクターが会話形式で表現している。</p> <p>3・4年では、どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真が掲載されている。</p> <p>6年では、現代の文化に共通する昔の文化を、現代の写真と合わせて掲載している。</p>
	別表3・4	<p>6年では、各章での導入の挿絵（想像図）が1ページに掲載されている。各項ではその時代を代表するものの写真や絵画を掲載している。</p>	<p>6年では、各章での最初の挿絵（想像図）が1ページに載せられている。各項の最初にその時代を代表するものの写真や絵画を掲載している。</p>
備考	<p>全て上巻・下巻の2冊で構成されている。</p>	<p>全て上巻・下巻の2冊で構成されている。</p>	

発 行 者 名	
38 光村	116 日文
<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>重要語句は欄外に太字で記載している。索引にふりがなを付けている。</p> <p>全体的にシンプルにレイアウトされており、挿絵や写真は比較的小さく、文書のスペースが広く構成されている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。グラフや写真の読み取り方が掲載されている。6年では世界遺産や国宝は、記号をつけて記載している。</p> <p>本文中に重要語句を太字のゴシック体で表記しており、欄外に解説してある語句もある。索引にふりがなを付けている。</p> <p>各章での導入は写真が2頁にわたり掲載されている。また見開き頁の半分程度が写真や図表で構成されており、各頁の上部に関連写真が掲載されている。</p>
<p>各項で学習課題やまとめ、また課題に対する気付きや考えを深める投げかけをキャラクターが会話形式で表現している。</p> <p>3・4年では、どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真が掲載されている。また地域の学習では、小学生の活動の様子を掲載している。</p> <p>6年では、現代の文化に共通する昔の文化を、現代の写真と合わせて掲載している。</p>	<p>各項で学習課題やまとめ、また課題に対する気付きや考えを深める投げかけをキャラクターが会話形式で表現している。</p> <p>3・4年では、どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真が掲載されている。5年の食品に関する学習では、身近な様子の写真（スーパーマーケットに展示している食品、回転寿司の店内等）が掲載されている。</p> <p>6年では、序章に地域の歴史について調べるコーナーがある。また現代の文化に共通する昔の文化を、現代の写真と合わせて掲載している。</p>
<p>6年では、各章での導入の挿絵（想像図）が2ページにわたり掲載されている。各項ではその時代を代表するものの写真や絵画を掲載している</p>	<p>6年では、各章での導入の挿絵（想像図）が2ページにわたり掲載されている。各項ではその時代を代表するものの写真や絵画を掲載している。</p>
<p>3・4年は上巻・下巻の2冊で、5年は1冊で構成されている。</p>	<p>全て上巻・下巻の2冊で構成されている。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

社会

別表1

項目	2 東書	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真・挿絵・図表等の資料を中心に、部分的に使用できる(3・4年)
	D	◇写真・挿絵・図表等の資料を中心に、部分的に使用できる
(2) イ	◇文中に重要語句を太字で表記している。中には欄外に説明している語句もある。 ◇見開き頁ごとに学習テーマを、字体を変えて設定している。 ◇詳しい解説は、関係者の似顔絵や本人の写真をつけ、吹き出し風に掲載されている。 ◇見開き頁の半分以上が挿絵や写真で構成されている。	
	◇学習課題とまとめをキャラクターが会話風に表現している場面がある。 ◇課題に対する気付きや考えを深める投げかけを、キャラクターが会話風に表現している。 ◇各単元の終わりに学習を振り返るページがあり、複数の振り返り方が紹介されている。	
その他		

別表2

項目	2 東書
(1)	(3・4年) ◇どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真が掲載されている。
(2) ア	(5年) ◇地域の特性に合わせ、選択課題が設定されている。
	(6年) ◇初めに、ある町(福岡市)の史跡を絵地図に表し、地域の歴史に関心を持たせようとしている。 ◇現代の文化に共通する昔の文化を、現代の写真と合わせて掲載している。
イ	◇人気アニメのキャラクターを登場させ、学習課題を投げかけたり、まとめを表現したりしているところがある。 ◇学習課題の上部に掲載されている写真が比較的大きい。
ウ	◇課題に対する気付きや考えを深める投げかけを、キャラクターが会話風に表現している。(6年) ◇各章での最初の挿絵(想像図)が1頁に載せられている。 ◇各ページの最初にその時代を代表するものの写真や絵画を掲載している。 ◇学習のまとめでは4コマ漫画や歴史上の登場人物に手紙を書くコーナーが掲載されている。
その他	(3・4年上) ◇愛媛県松山市を取り上げている。 ◇宮城県仙台市を取り上げている。 (3・4年下) ◇兵庫県を取り上げている。 (6年) ◇全国の遺跡等を取り上げながら、九州の遺跡等を積極的に取り上げている。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

社会

別表 1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真・挿絵・図表等の資料を中心に、部分的に使用できる (3・4年)
	D	◇写真・挿絵・図表等の資料を中心に、部分的に使用できる
(2) イ		◇重要語句を欄外に太字で記載している。 ◇見開きページごとに学習テーマを、字体を変えて設定している。 ◇詳しい解説は、関係者の似顔絵や本人の写真をつけ、吹き出し風に掲載されている。 ◇見開きページの半分以上が挿絵や写真で構成されている。 ◇趣意書には、「埼玉大学の名越斉子先生に特別支援教育の観点から監修していただき、より多くの子どもが学びやすいようにレイアウトや表現方法等をくふうしました。」と記述されている。
		(3・4年) ◇キャラクターが会話風に表現している場面がある。 (5・6年) ◇各単元の終わりに学習を振り返る頁があり、直接書き込むことができるようになっている。
その他		

別表 2

項目		17 教出
(1) (2) ア		(3・4年) ◇どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真が掲載されている。 (5年) ◇地域の特性に合わせ、選択課題が設定されている。 (6年) ◇現代の文化に共通する昔の文化を、現代の写真と合わせて掲載している。
	イ	◇キャラクターを登場させ、気付きへのヒントを表現したりしているところがある。
	ウ	◇課題に対する気付きや考えを深める投げかけを、キャラクターが会話風に表現している。 (6年) ◇各章での最初の挿絵(想像図)が1頁に載せられている。 ◇各ページの最初にその時代を代表するものの写真や絵画を掲載している。 (5・6年) ◇学習のまとめでは学習を振り返る頁があり、直接書き込むことができるようになっている。
その他		(3・4年上) ◇神奈川県横浜市を取り上げている。 ◇神奈川県横浜市を取り上げている。 (3・4年下) ◇福岡県飯塚市を取り上げている。 (6年) ◇全国の遺跡等を取り上げている。

別表 3

項目	2 東書
(1)	(3・4年上) ◇地図は用地ごとに色分けてされている。
(2)	◇小学生が自分でまとめたような校区地図の見本が掲載されている。 (3・4年下) ◇ゴミや水の量などを、身近にあるものに置き換えて表現されている。 ◇注目すべき施設は挿絵で表現されている。 ◇構造が複雑な施設や様子は挿絵で表現されている。 (5年) ◇建物や地理的な挿絵はCGを用いており、立体的に表現されている。 (6年) ◇古代の挿絵(想像画)は航空写真のように広範囲の様子が掲載されている。
ア	
イ	◇見開き頁の半分程度に写真、図表、地図等を記載している。 ◇写真や資料に通し番号がつけられている。 ◇各図表、写真には解説がある。
ウ	(3・4年上) ◇第1章(校区に関する学習)の総頁数は40 ◇1文は2～4行、句読点が3つまでで構成されている。 (5年上) ◇第1章の総頁数は50 ◇中心となる文は、3～6段落、各段落は1～2文で構成されている。 ◇1文は1～3行、句読点が最大3つまでで構成されている。 (6年上) ◇12章構成、総頁数156 ◇中心となる文は3～5段落で構成されており、4段落で構成されていることが多い。 ◇1段落は1～3文で構成されている。 ◇1文は2～4行、句読点が最大4つ、ほとんどが3つまでで構成されている。

別表 4

項目	2 東書
(1)	◇印刷は鮮明 ◇背景色は白色、見出し等は薄い色
(2)	◇本文は教科書体 ◇中心文文字の大きさは、3・4年は16ポイント、5・6年は13ポイント
(3)	◇重要語句は太字のゴシック体 ◇さくいんにふりがなを付けている。
エ	◇全て上巻・下巻の2冊で構成されている。 ◇A B判 ◇表紙は堅牢 ◇カラーユニバーサルデザインに配慮している。

別表 3

項目	17 教出
(1)	(3・4年上) ◇地図は用地ごとに色分けされている。
(2)	(3・4年下) ◇ゴミや水の量などを、身近にあるものに置き換えて表現されている。 ◇注目すべき施設は挿絵で表現されている。 ◇構造が複雑な施設や様子は挿絵で表現されている。 (5年) ◇建物や地理的な挿絵はCGを用いており、立体的に表現されている。 (6年) ◇古代の挿絵(想像画)は航空写真のように広範囲の様子が掲載されている。
	イ ◇写真や資料に通し記号がつけられている。 ◇各図表、写真には解説がある。
	ウ (3・4年上) ◇第1章(校区に関する学習)の総頁数は44 ◇1文は2～3行、句読点が3つまでで構成されている。 (5年上) ◇第1章の総頁数は49 ◇中心となる文は2～4段落、各段落は1段落は1～3文で構成されている。 ◇1文は1～3行、句読点が最大4つ、ほとんどが3つまでで構成されている。 (6年上) ◇11章構成、総頁数146 ◇中心となる文は2～4段落で構成される。 ◇1段落は1～3文で構成されている。 ◇1文は1～3行、句読点が最大4つ、ほとんどが3つまでで構成されている。

別表 4

項目	17 教出
(1)	ア ◇印刷は鮮明 イ ◇見出しも含め、背景色は白色が基本となっている。
(2)	ウ ◇本文は教科書体 ◇中心文文字の大きさは、3・4年は16ポイント、5・6年は13ポイント ◇さくいんにふりがなを付けている。
(3)	エ ◇全て上巻・下巻の2冊で構成されている。 ◇A B判 ◇表紙は堅牢 ◇カラーユニバーサルデザインに配慮している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

社会

別表 1

項目	38 光村	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真・挿絵・図表等の資料を中心に、部分的に使用できる (3・4年)
	D	◇写真・挿絵・図表等の資料を中心に、部分的に使用できる
(2) イ	◇見開き頁ごとに学習テーマを大きめのフォントで、字体も変えて設定している。 ◇詳しい解説は、関係者の似顔絵や本人の写真をつけ、吹き出し風に掲載されている。 ◇挿絵や写真は比較的小さく、文書のスペースが広い。 ◇全体的にシンプルにレイアウトされている。 ◇趣意書には「特別支援教育の専門家の校閲のもと、写真・学習の順序や中心が理解しやすいものにし、グラフ・地図・イラスト等の配置や大きさ、余白、資料内の文字の置き方に細心の注意を払い、学習の順序や中心が理解しやすいものにしました。」と記述されている。	
	◇学習課題とまとめをキャラクターが会話風に表現している場面がある。 ◇課題に対する気付きや考えを深める投げかけを、キャラクターが会話風に表現している。 ◇単元の終わりに学習を振り返るページがあり、レクレーション的な方法が紹介されている。	
その他		

別表 2

項目	38 光村
(1) ア	(3・4年) ◇どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真が掲載されている。
	(5年) ◇地域の特徴に合わせ、選択課題が設定されている。 ◇地域での学習では、小学生の活動の様子を掲載している。
	(6年) ◇現代の文化に共通する昔の文化を、現代の写真と合わせて掲載している。
イ	◇キャラクターを登場させ、学習課題を投げかけたり、まとめを表現したりしているところがある。
ウ	◇課題に対する気付きや考えを深める投げかけを、キャラクターが会話風に表現している。 (6年) ◇各章での最初の挿絵(想像図)が2ページにわたり載せられている。 ◇各頁の最初にその時代を代表するものの写真や絵画を掲載している。
その他	(3・4年上) ◇神奈川県横浜市を取り上げている。 (3・4年下) ◇神奈川県を取り上げている。 (6年) ◇全国の遺跡等を取り上げている。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

社会

別表1

項目	116 日文	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真・挿絵・図表等の資料を中心に、部分的に使用できる(3・4年)
	D	◇写真・挿絵・図表等の資料を中心に、部分的に使用できる
(2) イ	<p>◇文中に重要語句を太字で表記している。中には欄外に説明している語句もある。</p> <p>◇見開き頁ごとに学習テーマを、字体を変えて設定している。</p> <p>◇詳しい解説は、関係者の似顔絵や本人の写真をつけ、吹き出し風に掲載されている。</p> <p>◇趣意書に「一人一人の子どもが使いやすい教科書を目指して、特別支援教育の観点に配慮しました。」と記載されている。</p> <p>◇各項で学習課題をキャラクターが会話風に表現しており、まとめも表現している場面がある。</p> <p>◇課題に対する気付きや考えを深める投げかけを、キャラクターが会話風に表現している。</p> <p>◇各単元の終わりに学習を振り返る頁があり、複数の振り返り方が紹介されている。</p>	
その他		

別表2

項目	116 日文
(1) ア	(3・4年) ◇どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真が掲載されている。
(2)	(5年) ◇地域の特性に合わせ、選択課題が設定されている。 ◇身近な様子の写真(スーパーマーケットに展示している食品、回転寿司の店内等)から、食料の生産地などに興味をもたせることができる。
	(6年) ◇初めに、地域の歴史について調べるコーナーがある。 ◇現代の文化に共通する昔の文化を、現代の写真と合わせて掲載している。
	イ ◇キャラクターが毎回学習課題を投げかけたり、まとめを表現したりしているところがある。 ◇各章での導入では写真が2頁にわたり掲載されている。 ◇学習課題の上部に掲載されている写真が比較的大きい。
ウ	◇課題に対する気付きや考えを深める投げかけを、キャラクターが会話風に表現している。(6年) ◇各章での最初の挿絵(想像図)が2頁にわたり載せられている。 ◇各頁の最初にその時代を代表するものの写真や絵画を掲載している。
その他	(3・4年上) ◇栃木県栃木市を取り上げている。 ◇兵庫県姫路市を取り上げている。(3・4年下) ◇岡山県を取り上げている。(6年) ◇全国の遺跡等を取り上げている。

別表 3

項目	38 光村
(1) ア	(3・4年上) ◇地図は用地ごとに色分けてされている。
(2)	◇小学生が自分でまとめたような校区地図の見本が掲載されている。 (3・4年下) ◇ゴミや水の量などを、身近にあるものに置き換えて表現されている。 ◇注目すべき施設は挿絵で表現されている。 ◇構造が複雑な施設や様子は挿絵で表現されている。 (5年) ◇建物や地理的な挿絵はCGを用いており、立体的に表現されている。 (6年) ◇古代の挿絵(想像画)は航空写真のように広範囲の様子が掲載されている。
イ	◇写真は比較的にかさい。 ◇各図表、写真には解説がある。
ウ	(3・4年上) ◇第1章(校区に関する学習)の総頁数は36 ◇1文は2～4行、句読点が3つまでで構成されている。 (5年上) ◇第1章の総頁数は48 ◇中心となる文は、3～6段落、各段落は1～2文で構成されている。 ◇1文は1～3行、句読点が最大3つまでで構成されている。 (6年上) ◇8章構成、総頁数147 ◇中心となる文は2～7段落で構成されている。 ◇1段落は1～4文で構成されている。 ◇1文は2～4行、句読点が最大4つ、ほとんどが3つまでで構成されている。

別表 4

項目	38 光村
(1) ア	◇印刷は鮮明
イ	◇見出しも含め、背景色は白色が基本となっている。
(2) ウ	◇本文は教科書体 ◇中心文文字の大きさは、3・4年は16ポイント、5・6年は13ポイント
(3)	◇さくいんにふりがなを付けている。
エ	◇3、4年は上巻・下巻の2冊で、6年は1冊で構成されている。 ◇AB判 ◇表紙は堅牢 ◇カラーユニバーサルデザインに関する校閲、という表記がある。

別表 3

項目	116 日文
(1) ア	(3・4年上) ◇写真と地図を並べて掲載してある。地図は用地ごとに色分けてされている。
(2)	◇小学生が自分でまとめたような校区地図の見本が掲載されている。 (3・4年下) ◇ゴミや水の量などを、身近にあるものに置き換えて表現されている。 ◇注目すべき施設は挿絵で表現されている。 ◇構造が複雑な施設や様子は挿絵で表現されている。 (5年) ◇建物や地理的な挿絵はCGを用いており、立体的に表現されている。 (6年) ◇見開き頁の半分以上が挿絵や写真で構成されている。またその当時の人々の様子が大きめに描かれている。
イ	◇見開き頁の半分程度に写真、図表、地図等を記載している。 ◇グラフや写真の読み取り方が掲載されている。 ◇各図表、写真には解説がある。(6年) ◇世界遺産や国宝は、マークをつけて記載している。
ウ	(3・4年上) ◇第1章(校区に関する学習)の総頁数は44 ◇1文は2～4行、句読点が3つまでで構成されている。 (5年上) ◇第1章は42頁で構成されている。 ◇中心となる文は、3～6段落、各段落は1～2文で構成されている。 ◇1文は1～3行、句読点が最大3つまでで構成されている。 (6年上) ◇10章構成で、総頁数は168頁である。 ◇中心となる文は3～5段落で構成されており、4段落で構成されていることが多い。 ◇1段落は1～4文で構成されている。 ◇1文は2～4行、句読点が3つまでで構成されている。

別表 4

項目	116 日文
(1) ア	◇印刷は鮮明
イ	◇背景色は白色、見出し等は薄い色
(2) ウ	◇本文は教科書体 ◇中心文文字の大きさは、3・4年は16ポイント、5・6年は13ポイント
(3)	◇重要語句は太字のゴシック体 ◇さくいんにふりがなを付けている。
エ	◇全て上巻・下巻の2冊で構成されている。 ◇AB判 ◇表紙は堅牢 ◇カラーユニバーサルデザインに配慮している。

教科・種目名 社会（地図）

項目		発行者名
		2 東書
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕の児童にはイラストや図を手掛かりに使用、〔D〕の児童については全般的に使用できる。</p> <p>地図頁の各地の主な産物、資料頁の各地の特徴、京都や奈良、東京などの都市の主要施設や公共交通機関等については、主にイラストを用いて説明してある。</p> <p>広域の地図は折り込みページにしている。</p>
	別表2	<p>地図帳の使い方、土地の特徴などの解説、学習ポイントについての問いかけやアドバイスなどを5人のキャラクターによる吹き出しで表示している。</p> <p>巻末の見開き頁に、昭和から平成の主な自然災害をまとめて掲載している。</p>
	別表3・4	<p>一般の地図、詳細地図等に色分けを用いたり、字体や字の大きさを変えるなどしている。</p>
備考		<p>サイズはA4判である。つや消しの上質紙を使用している。</p>

発 行 者 名

46 帝国

発達段階のめやすに照らして、〔C〕の児童にはイラストや図を手掛かりに使用、〔D〕の児童には全般的に使用できる。

地図頁の各地の主な産物、資料頁の各地の特徴はイラストを用いて説明してある。

広域の地図は折り込みページにしている。

学習ポイントについての問いかけやアドバイスなどを、2人のキャラクターによる吹き出しで表示している。

歴史年表とそれに関連する地図を併記し、歴史との関係を意識できるようにしている。

広島、京都、奈良などの地形を詳細に図示し、災害への対策に言及している。

字体や字の大きさ色を変えるなどの表示をしている。  
目次の色分けに対応したカラーの爪見出しがついている。

サイズはA B判である。

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 社会 (地図)

別表 1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇イラストや図を中心に、使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇学習ポイントについての問いかけやアドバイスをキャラクターによる吹き出しで掲載。 ◇北方領土から南西諸島までを一望する日本列島の地図を3か所に掲載。
		◇クイズ等を盛り込んで日本地図への興味関心を促している。 ◇地図帳の使い方4頁はキャラクターが説明。 ◇地図の各頁には、日本全体図のどの位置かを示す図(35mm×35mm程度)を掲載。
その他		

別表 2

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇各地の主な産物等をイラストで表示。 ◇京都市、斑鳩町、奈良市、首都東京は詳細な地図の頁があり、主要な施設、公共交通機関等をイラストで表示。 ◇巻末の見開きページに、昭和から平成の主な自然災害を、地図上に一覧で掲載している。
	イ	◇資料頁は、写真やイラストを主に使用。写真には2行35文字前後の説明。 ◇特徴を比較したり意識できるように図や絵を配置。
	ウ	◇博士と小学生男子2人、女子2人の計5人のキャラクターがナビゲート。
その他		

別表 3

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇地図の欄外に、関連する写真や、都市の詳細図を併記。
	イ	◇一般の地図は高低差で色分け。詳細地図は土地利用図として色分け。 ◇地図の縮尺を定規の絵で表示。 ◇写真掲載は15頁。1頁内に1～4枚の写真に掲載。
	ウ	◇折り込みページは4枚。

別表 4

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇都道府県名や国名の文字は赤色を使用し、白色でふち取り。
	イ	◇吹き出しや解説の囲みの背景は白色。 ◇カラーユニバーサルデザインの観点から検証を行なったと表記。
(3)	ウ	◇吹き出しや解説は7～8ポイント、府県名は20ポイントの文字を使用。 ◇全般的には丸ゴシック体を使用し、岬や島の名称は明朝体太字を使用。
	エ	◇サイズはA4判。 ◇製本は堅牢である。 ◇紙面が光らないつや消しの上質紙を使用。 ◇再生紙、植物性インキを使用していると表記されている。

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 社会 (地図)

別表 1

項目	46 帝国	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇イラストや図を中心に、使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ	◇学習ポイントについての問いかけやアドバイスをキャラクターによる吹き出しで掲載。 ◇キャラクターは小学生男子と女子の計2人。	
	◇巻頭の「地図のなりたちとやくそくごと」は写真とイラストによる解説。 ◇「地図帳の使い方①」「地図帳の使い方②」に「チャレンジ」として使い方の練習を掲載。 ◇縮尺を「かんたんものさし」の絵で表示。 ◇地図の各頁には、日本全体図のどの位置かを示す図(27mm四方程度)を掲載。	
その他		

別表 2

項目	46 帝国
(1) ア	◇各地の主な産物等をイラストで表示。 ◇広島、神戸、京都、奈良等の地形を詳細に図示し、災害への対策に言及。
(2) イ	◇資料のページは、写真やイラストを主に使用。 ◇歴史年表と、関連する地図を併記。
	ウ
その他	

別表 3

項目	46 帝国
(1) ア	◇「鳥取砂丘のようす」「災害へのそなえ」「東京駅付近の断面図」など、各ページにイラストによる解説を記載。
(2) イ	◇日本のページでは5頁にそれぞれ1枚の写真を掲載。 ◇世界のページでは各地域2~3枚の写真を使用し、生活や習慣などを紹介。
	ウ

別表 4

項目	46 帝国
(1) ア	◇都道府県名や国名の文字は赤色を使用し、黒色でふち取り。
(2) イ	◇ほとんどの漢字にふりがな。 ◇吹き出しや解説の背景は白色。 ◇カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮したと表記。
	(3) ウ
エ	◇サイズはA B判。 ◇製本は堅牢である。 ◇再生紙、植物性インキを使用していると表記されている。 ◇目次の色分けに対応したカラーの爪見出し。

教科・種目名 算数

項目	発行者名		
	2 東 書	4 大日本	11 学図
使用上の留意点	<p>発達段階のめやすに照らして[C]の児童は第1学年用を中心に使用できる。[D]の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として例題→問題→発展の順番で段階的に構成されている。</p> <p>重要箇所は、太字や赤い囲みがある。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして[C]の児童は第1学年用を中心に使用できる。[D]の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として例題→問題→発展の順番で段階的に構成されている。</p> <p>重要箇所は、太字や赤い囲みがある。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして[C]の児童は第1学年用を中心に使用できる。[D]の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として例題→問題→発展の順番で段階的に構成されている。</p> <p>重要箇所は、太字や赤い囲みがある。 マークによるポイントの整理がされている。</p>
	<p>別表1</p>	<p>別表1</p>	<p>別表1</p>
	<p>別表2</p>	<p>別表2</p>	<p>別表2</p>

発行者名		
17 教出	61 啓林館	116 日文
<p>発達段階のめやすに照らして[C]の児童は第1学年用を中心に使用できる。[D]の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として例題→問題→発展の順番で段階的に構成されている。</p> <p>重要箇所は橙の背景に太字表記や、囲みがある。 マークによるポイントの整理がされている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして[C]の児童は第1学年用を中心に使用できる。[D]の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として例題→問題→発展の順番で段階的に構成されている。</p> <p>重要箇所は、太字や青の二重線の囲みがある。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして[C]の児童は第1学年用を中心に使用できる。[D]の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として例題→問題→発展の順番で段階的に構成されている。 頁右端に考え方のヒントが記載されている。</p> <p>重要箇所は、太字や赤い囲みがある。</p>
<p>数と計算の操作活動は、動物や植物、食べ物などの絵を使用している。半具体物として、黄色ブロック、赤と青のおはじきなどを使用している。</p> <p>量や図形の学習は、水筒や鉛筆などの身近な具体物を使って興味をもつように工夫している。「かたち」では色板を切り取って使用できる。また、直接教科書に形を書き込める工夫がある。</p> <p>お金に関する学習は、おやつや文房具を買うなどの問題として、第2学年上巻から取り扱っている。</p>	<p>数と計算の操作活動は、動物や車、食べ物などの絵を使用している。半具体物として、数字ブロック、数え棒などを使用している。</p> <p>量や図形の学習は、ジュースや鉛筆などの身近な具体物を使って興味をもつように工夫している。「長さ」では物差しを切り取って使用することができる。また、直接教科書に形を書き込める工夫がある。</p> <p>お金に関する学習は、おやつや文房具を買うなどの問題として、第2学年上巻から取り扱っている。第1学年では、「やってみよう」でも取り上げている。</p>	<p>数と計算の操作活動は、動物や折り紙、食べ物などの絵を使用している。半具体物として、橙色ブロック、赤と青のおはじきなどを使用している。</p> <p>量や図形の学習は、ジュースや鉛筆などの身近な具体物を使って興味をもつように工夫している。「かたち」では色板を切り取って使用できる。また、直接教科書に形を書き込める工夫がある。</p> <p>お金に関する学習は、おやつや文房具を買うなどの問題として、第2学年上巻から取り扱っている。</p>

使用上の留意点	別表2	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、学校生活などの生活場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。また、巻末の針を切り取って使用できる。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>すごろくゲームを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p>	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、起床、遊びなどの生活場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>すごろくゲームやおはじきゲームを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p>	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、起床、遊びなどの生活場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>すごろくゲームやけいさんゲームを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p>
	別表3・4	<p>薄色で柔らかな色調。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>	<p>薄色で柔らかな色調。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>	<p>薄色で柔らかな色調。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>
備考				

<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、起床、学校生活などの場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>すごろくゲームや九九ジグソーパズルを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p>	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、起床、遊びなどの生活場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。「探してみよう」では色々な時計について紹介している。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>すごろくゲームやけいさんカードゲームを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p>	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、起床、遊びなどの場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>すごろくゲームやビンゴゲームを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p>
<p>薄色で柔らかな色調。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>	<p>薄色で柔らかな色調。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色や囲み線をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>	<p>薄色で柔らかな色調。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

## 算数

別表 1

項目	2 東書	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真、各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
	D	◇各学年部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真、各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
(2) イ	◇例題→問題→発展の順 ◇第2学年以上は巻頭に「“新しい算数”を使って学習しよう！」 ◇目次に下学年と上学年の関連単元を表記 ◇第2学年以上は巻末に「さく引」を掲載	
	◇各巻末に「算数自習コーナー」として「ほじゅうの(ふくしゅう)もんだい」「おもしろ問題にチャレンジ!」「ふりかえりコーナー」など記載	
その他		

別表 2

項目	2 東書
(1) ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇「考える力をのぼそう」「かたちであそぼう」「どんな計算になるのかな?」を掲載
(2) イ	◇実生活に関する写真や絵 ◇動物の絵の使用 ◇すごろくゲーム
	ウ
その他	

別表 3

項目	2 東書
(1) ア	◇各頁に写真、イラストを配置 ◇落ち着いた配色
(2) イ	◇多色で印刷されており、違いがわかるよう配慮されている。
ウ	◇全体の頁数 1年 163 2年 234 3年 272 4年 290 5年 286 6年 259 ◇2～5年は上下巻

別表 4

項目	2 東書
(1) ア	◇手がかりは黄緑を背景色にイラストや写真を挿入、例題は橙色の囲み線、まとめを桃色の背景色にしている。
(2) イ	◇カラーユニバーサルデザインと表記 ◇色覚の個人差を問わない配慮と表記
(3) ウ	◇ユニバーサルデザイン(UD)書体 ◇単元名・項目・重要語句は太字 ◇一部の漢字にふりがな
	エ

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

## 算数

別表 1

項目	4 大日本	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
	D	◇各学年部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
(2) イ	◇例題→問題→発展の順 ◇第2学年以上は巻頭に「たのしい算数の使い方」 ◇目次に既習学年の関連単元を表記 ◇巻末に「教科書に出てきた大切なことがら」を掲載	
	◇第2学年以上の巻末に「レッツトライ」として問題を記載	
その他		

別表 2

項目	4 大日本
(1) ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇「算数たまたまばこ」「もっと算数たまたまばこ」を掲載
(2) イ	◇実生活に関する写真や絵 ◇動物の絵の使用 ◇すごろく、おはじき(計算)ゲーム
	ウ
その他	

別表 3

項目	4 大日本
(1) ア	◇各頁に写真、イラストを配置 ◇落ち着いた配色
(2) イ	◇多色で印刷されており、違いがわかるよう配慮されている。
	ウ

別表 4

項目	4 大日本
(1) ア イ	◇手がかりは黄緑・青・桃色・橙、例題は灰色の背景に黒字で書かれている
	◇カラーユニバーサルデザインと表記
(2) ウ	◇色覚の個人差を問わない配慮と表記
	◇単元名・項目・重要語句は太字 ◇一部の漢字、カタカナにふりがな
(3) エ	◇表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工し、抗菌処理 ◇環境に配慮した紙と植物油インキを使用と表記 ◇A4判

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

## 算数

別表 1

項目		11 学図
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
	D	◇各学年部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
(2) イ		◇例題→問題→発展の順 ◇第2学年以上は巻頭に「さあ、算数をはじめよう！」 ◇目次に下学年の関連単元の表記 ◇巻末に「この本でできたことば」
		◇各巻末に「力をつける問題」として「サポート」「チャレンジ」の問題が記載
その他		

別表 2

項目		11 学図
(1)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇巻末に「算数をつかおう」を掲載
(2)	イ	◇実生活に関する写真や絵 ◇動物の絵の使用 ◇けいさんゲーム、すごろく
	ウ	◇男女の児童のキャラクター ◇注視しやすい赤色のキャラクター ◇巻末にいろいろ、テープ、計算ゲーム、切り取って使うかたち見本
その他		

別表 3

項目		11 学図
(1)	ア	◇各頁に写真、イラストを配置 ◇落ち着いた配色
(2)	イ	◇多色で印刷されており、違いがわかるよう配慮されている。
	ウ	◇全体の頁数 1年152 2年237 3年268 4年274 5年290 6年218 ◇2～4年は上下巻

別表 4

項目		11 学図
(1)	ア	◇手がかりは青、例題は黄緑、まはた橙で色分け
	イ	◇カラーユニバーサルデザインと表記
(2)		◇色覚の個人差を問わない配慮と表記 ◇文字の白抜き、囲みがあり分かりやすい工夫がある。
	ウ	◇単元名・項目・重要語句は太字 ◇一部の漢字、カタカナにふりがな
(3)	エ	◇堅牢 ◇植物油インキ使用と表記 ◇B5判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

算数

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年は、部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
	D	◇各学年部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
(2) イ		◇問題→例題→たしかめの順 ◇「教科書の使い方」、「算数が好きになるはじめの一步」にて学習の進め方の例示 ◇設問には「？」(はてな)重要箇所には「！」(なるほど)のマークがある。
		◇例題(基本となる考え方、解答)の後に「確かめ」、「まとめ」、「ちからをのぼそう」の問題を記載 ◇学びのマップによる復習
その他		

別表2

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇「学んだことを使おう」、「算数ワールド」「コラム」を掲示 ◇平行を探そう、1kgを作ろう、合同図形探し、九九カルタ遊び
	イ	◇実生活に関する写真や絵 ◇お菓子の買い物、スポーツ競技における小数、ようかんの大きさ比べ、ステンドグラスづくり、プラムとバナナの盛り付け
	ウ	◇男女児童のキャラクター ◇どんちゃんとぐりちゃんのキャラクター ◇実生活に即したまとめの4コマ漫画 ◇巻末に付録教材
その他		

別表3

項目		17 教出
(1)	ア	◇各頁に写真、イラストを配置 ◇挿絵の色彩も豊かである。
(2)	イ	◇多色で印刷されており、青、水色、桃色、黄、薄黄、緑、紫、赤、薄橙などが使用されており、違いが分かるよう配慮されている。
	ウ	◇全体の頁数 1年168 2年241 3年257 4年287 5年274 6年239 ◇2～4年は 上下巻

別表4

項目		17 教出
(1) (2)	ア イ	◇重要箇所には薄橙で囲い。問には灰色の囲い線に緑、例題は水色、手掛かりは橙の背景に赤のラインで色分けしている。
		◇カラーユニバーサルデザインと表記 ◇色覚の個人差を問わない配慮と表記 ◇文字の白抜き、囲みがあり分かりやすい工夫がある。
(3)	ウ	◇重要語句は太字 ◇一部の漢字、カタカナにふりがな
	エ	◇堅牢 ◇再生紙と植物油インキ使用と表示 ◇B5判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

算数

別表 1

項目	61 啓林館	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
	D	◇各学年部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
(2) イ	◇例題→問題→確かめの順 ◇「教科書の使い方」、「学習の進め方」、「わくわく算数学習」にて学習の進め方の例示 ◇重点箇所は青枠二重線で囲まれている。 ◇公式は青枠二重線に「まとめ」の表記	
	◇例題（基本となる考え方、解答）の後に「たしかめ」が各單元ごとにあり、各章の最後に「ふくしゅう」巻末に「もっと練習」を記載	
その他		

別表 2

項目	61 啓林館
(1) ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇「学びを生かそう」、「算数資料集」による自由研究の掲示
(2)	◇入れ物のかさ、線路づくり、食事バランス計画、動物の重さ比べ
イ	◇実生活に関する写真や絵 ◇お菓子の買い物、好きな献立調べ、大きさ比べ、買い物の工夫
ウ	◇男女児童のキャラクター ◇えんぴつくんのキャラクター ◇巻末に付録教材
その他	

別表 3

項目	61 啓林館
(1) ア	◇各頁に写真、イラストを配置 ◇少し淡い配色
(2) イ	◇多色で印刷されており、青、水色、桃色、黄、黄緑、紫、赤、橙などが使用されており、違いが分かるよう配慮されている。
ウ	◇全体の頁数 1年172 2年278 3年288 4年287 5年277 6年289 ◇2～4年は 上下巻

別表 4

項目	61 啓林館
(1) ア	◇重要箇所には水色の二重線で囲い。間には水色の囲い線。
	◇学びを生かそうの頁は緑で分けられている。手掛かりはキャラクターからの吹き出しによる。
(2) イ	◇カラーユニバーサルデザインと表記
(3) ウ	◇色覚の個人差を問わない配慮と表記
エ	◇重要語句は太字 ◇一部の漢字、カタカナにふりがな
	◇堅牢 ◇再生紙と植物油インキ使用と表示 ◇B5判

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 算数

別表 1

項目		116 日文
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
	D	◇各学年部分的に使用できる ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる
(2) イ		◇例題→問題→まとめの順 ◇第2学年以上は巻頭に「算数ノートをつくろう」「教科書の使い方」巻末に「学びかたガイド」「算数で使いたいことば・考え方」 ◇各章に復習「つぎのがくしゅうのために」 ◇章末に「たしかめポイント」
		◇各巻末に「算数マイトライ」としてチェックとチャレンジ問題を記載
その他		

別表 2

項目		116 日文
(1)	ア	◇実生活に関する例題の提示
(2)	イ	◇実生活に関する写真や絵 ◇動物の絵の使用 ◇けいさんゲーム、すごろく
	ウ	◇男女の児童のキャラクター ◇りすのキャラクター ◇巻末にいろいろ、計算ゲーム、ビンゴゲーム
その他		

別表 3

項目		116 日文
(1)	ア	◇各頁に写真、イラストを配置 ◇落ち着いた配色
(2)	イ	◇多色で印刷されており、違いがわかるよう配慮されている。
	ウ	◇全体の頁数 1年164 2年274 3年296 4年312 5年304 6年264 ◇2～6年は上下巻

別表 4

項目		116 日文
(1)	ア	◇例題は黄緑で色分け
	イ	◇カラーユニバーサルデザインと表記
(2)		◇色覚の個人差を問わない配慮と表記 ◇文字の白抜き、囲みがあり分かりやすい工夫がある。
	ウ	◇単元名・項目・重要語句は太字 ◇一部の漢字、カタカナにふりがな
(3)	エ	◇堅牢 ◇植物油インキ使用と表記 ◇B5判より横に2.7cm長い。

教科・種目名 理科

項目		発行者名		
		2 東書	4 大日本	11 学図
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭2頁で、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭2頁で、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭2頁で、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p>
	別表2	<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で実験や観察を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示づくりの段階でキャラクターや児童の吹き出しにより、課題を明確にするように工夫している。</p> <p>長さ・重さ・グラフなど算数と関連付けて説明している。</p>	<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で実験や観察を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示の段階でカエルの博士やイラストの児童の吹き出しにより、課題を明確にするよう工夫している。</p> <p>長さ・重さ・グラフなど算数と関連付けて説明している。</p>	<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で観察や実験を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示の段階でキャラクターや児童の吹き出しにより、課題を明確にするよう工夫している。</p> <p>長さ・重さ・グラフなど算数と関連付けて説明している。</p>
	別表3・4	<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄は文字とともにマークで表記している。</p>	<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄は文字とともにマークで表記している。</p>	<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄は文字とともにマークで表記している。</p>
備考				

発行者名		
17 教出	26 信教	61 啓林館
<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭 2 頁で、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭 2 頁で、学習の準備や記録カードの書き方について絵、写真と文で説明している</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭 2～3 頁で、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p>
<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している</p> <p>すべての単元で観察や実験を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示の段階で、キャラクターや児童の吹き出しにより、課題を明確にするよう工夫している。</p> <p>長さ・重さ・グラフなど算数と関連付けて説明している。</p>	<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で観察や実験を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示の段階でイラストの先生や児童の吹き出しにより、課題を明確にするよう工夫している。</p> <p>長さ・重さ・グラフなど算数と関連付けて説明している。</p>	<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で観察や実験を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示の段階で、「？」を使った吹き出しにより、課題を明確にするよう工夫している。</p> <p>長さ・重さ・グラフなど算数と関連付けて説明している。</p>
<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄は文字とともに危険マークで表記している。</p>	<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄は文字とともに朱注意のマークで表記している。</p>	<p>カラーの挿絵、図表、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄は文字とともに朱塗り！マークで表記している。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 理科

別表 1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる
(2) イ		◇学習の進め方は、問題→予想→計画→実験・観察→結果→考えよう→まとめの7段階
		◇単元の最初に「思い出そう」による復習
		◇重点箇所は、太字、文の先頭に赤丸で表記
		◇単元末問題によるふり返り
その他		

別表 2

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇身近な生活における写真や挿絵 ◇「理科のひろば」で実生活につながるような事例や実験が記載（日光の利用、磁石の利用など）
	イ	◇日常生活に関する写真      3年：動植物      4年：動植物、星や月、人のからだ 5年：魚や人の誕生、台風、雲、天気図      6年：人や動物の体、てこの働き、ふん火や地震
	ウ	◇興味関心を抱かせる工夫
その他		

別表 3

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇カラーの挿絵を使用
	イ	◇見出し、図表、写真の解説はゴシック体で表記
	ウ	◇3年156頁 4年184頁 5年168頁 6年208頁

別表 4

項目		2 東書
(1)	ア	◇カラーの図、写真を挿入
	イ	◇見出し、ポイント、矢印などをカラーで表記
(2) (3)	ウ	◇文字の大きさ 18ポイント
		◇見出し 50ポイント
		◇重要語句は太黒文字
		◇安全に留意する事柄は文字とともにマークで表記
	エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載 ◇再生紙・植物油インキを使用と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

理科

別表1

項目	4 大日本
(1) ア	A
	B
	C ◇写真や図等を中心に使用できる
	D ◇写真や図、解説等を中心に使用できる
(2) イ	◇学習の進め方は、「問題見つけ」→「予想」→「調べ方を考える」→「調べる」→「結果の記録」→「結果の整理」→「まとめ」の7段階 ◇単元の最初に?マークで課題提示 ◇重要箇所は太字で表記
	◇各單元のおわりに記入式の「たしかめ」によるふり返り
その他	A B判

別表2

項目	4 大日本
(1) (2)	ア ◇身近な生活における写真や挿絵 ◇「おもちゃショーをひらこう」で実生活につながるような事例や実験が記載（豆電球、ゴムの力、風車など）
	イ ◇日常生活に関する写真 3年：動植物 4年：動植物、星や月、人のからだ 5年：魚や人の誕生、台風、雲、天気図 6年：人や動物の体、てこの働き、ふん火や地震
	ウ ◇興味関心を抱かせる工夫
その他	

別表3

項目	4 大日本
(1) (2)	ア ◇カラーの挿絵を使用
	イ ◇見出し、図表、写真の解説はゴシック体で表記
	ウ ◇3年140頁 4年176頁 5年168頁 6年186頁

別表4

項目	4 大日本
(1) (2)	ア ◇カラーの図、写真を挿入
	イ ◇見出し、ポイント、矢印などをカラーで表記
(3)	ウ ◇文字の大きさ 16ポイント ◇見出しは 34ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は文字とともにマークで表記
	エ ◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載 ◇再生紙・植物油インキを使用と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

理科

別表1

項目		11 学図
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる
(2) イ		◇学習の進め方は、問題→予想→計画→実験・観察→結果→考えよう→まとめ→生かすの8段階 ◇単元の最初に「思い出してみよう」による復習 ◇重点箇所は、太字、背景が水色で表記
		◇単元末問題によるふり返り ◇「やってみよう」「作ってみよう」「活用しよう」で学習内容を発展的に提示
その他	AB判	

別表2

項目		11 学図
(1)	ア	◇身近な生活における写真や挿絵 ◇「仕事に生かす 暮らしに生かす」で実生活につながるような事例や実験が記載
(2)	イ	◇日常生活に関する写真 3年：動植物 4年：動植物、星や月、人のからだ 5年：魚や人の誕生、台風、雲、天気図 6年：人や動物の体、てこの働き、ふん火や地震
	ウ	◇興味関心を抱かせる工夫
その他		

別表3

項目		11 学図
(1)	ア	◇カラーの挿絵、写真を使用
(2)	イ	◇見出し、図表、写真の解説はゴシック体で表記
	ウ	◇3年140頁 4年176頁 5年172頁 6年216頁

別表4

項目		11 学図
(1)	ア	◇カラーの図、写真を挿入
	イ	◇見出し、ポイント、矢印などをカラーで表記
(2)	ウ	◇文字の大きさ 16ポイント ◇見出し 44ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は文字とともにマークで表記
	エ	◇カラーユニバーサルと記載 ◇環境に配慮した紙・植物油インキを使用と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

理科

別表 1

項目	17 教出	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる
(2) イ	◇学習の進め方は、「やってみよう」→「はてな」→「予想しよう」→「調べよう」→「けっかから考えよう」→「わかった」の6段階 ◇単元の最初に他学年との「学習のつながり」を提示 ◇重要箇所は太字で表記	
	◇各单元のおわりに記入式の「たしかめ」によるふり返り	
その他	AB判	

別表 2

項目	17 教出
(1) ア	◇身近な生活における写真や挿絵 ◇「科学のまど」で、各単元の取り扱い内容と実生活とのつながりが記載
(2) イ	(熱気球、ゴムの力で動く自動車など)
(2) ウ	◇日常生活に関する写真 3年：動植物 4年：動植物、星や月、人のからだ 5年：魚や人の誕生、台風、雲、天気図 6年：人や動物の体、てこの働き、ふん火や地震
	◇興味関心を抱かせる工夫
その他	

別表 3

項目	17 教出
(1) ア	◇カラー挿絵を使用
(2) イ	◇見出し、図表、写真の解説はゴシック体で表記
	◇3年180頁 4年208頁 5年196頁 6年206頁

別表 4

項目	17 教出
(1) ア イ	◇カラーの図表、写真を挿入
	◇見出し、ポイントなどをカラーで表記
(3) ウ エ	◇文字の大きさ 16ポイント
	◇見出しは 44ポイント
	◇重要語句は太黒文字で表記
	◇安全に留意する事柄は文字とともに危険マークで表記
(3) エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載
	◇再生紙と植物油インキを使用と表記
	◇印刷にはバイオマスで発電されたグリーン電力を使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

理科

別表 1

項目		26 信教
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる
(2) イ		◇学習の進め方は、「学習したいことをみつけよう」→「自分の考えをもとう」→「調べてみよう」→「学習したことをふりかえろう」の4段階 ◇単元の最初に「調べること」で課題提示 ◇重要箇所は太字で表記
		◇学習課題を「調べること」で提示 ◇巻頭に1年間の学習について記載 ◇「やってみよう」で学習内容の発展課題を提示している。
その他	B 5判	

別表 2

項目		26 信教
(1)	ア	◇身近な生活における写真や挿絵 ◇「やってみよう」で実生活につながるような事例や実験が記載（ふとんほし、空気でっぼうなど）
(2)	イ	◇日常生活に関する写真 3年：動植物 4年：動植物、星や月、人のからだ 5年：魚や人の誕生、台風、雲、天気図 8年：人や動物の体、てこの働き、ふん火や地震
	ウ	◇興味関心を抱かせる工夫
その他		

別表 3

項目		26 信教
(1)	ア	◇カラーの挿絵を使用
(2)	イ	◇見出し、図表、写真の解説はゴシック体で表記
	ウ	◇3年156頁 4年184頁 5年158頁 6年176頁

別表 4

項目		26 信教
(1)	ア	◇カラーの図、写真を挿入
	イ	◇見出し、ポイント、矢印などをカラーで表記
(3)	ウ	◇文字の大きさ 18ポイント ◇見出しは 34ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は文字とともに朱注意のマークで表記
	エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載 ◇再生紙・植物油インキを使用と表記

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 理科

別表 1

項目		61 啓林館
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる
(2) イ		◇学習の進め方は、「見つけよう」→「計画しよう」→「調べよう」→「ふり返ろう」の4段階 ◇単元の最初に「学習のめあて」を提示 ◇重点箇所は太字、下線で表記
		◇「たしかめよう」「力だめし」によるふり返り
その他		

項目		61 啓林館
(1) (2)	ア	◇身近な生活における写真や挿絵 ◇「理科のひろば」で、各単元の取り扱い内容と実生活とのつながりが記載 (太陽熱温水器、空気でっぼうなど)
	イ	◇日常生活に関する写真      3年：動植物      4年：動植物、星や月、人のからだ 5年：魚や人の誕生、台風、雲、天気図      6年：人や動物の体、てこの働き、ふん火や地震
	ウ	◇興味関心を抱かせる工夫
その他		

別表 3

項目		61 啓林館
(1)	ア	◇カラー挿絵を使用
(2)	イ	◇見出し、図表、写真の解説はゴシック体で表記
	ウ	◇3年162頁    4年184頁    5年192頁    6年208頁

別表 4

項目		61 啓林館
(1)	ア	◇カラーの図表、写真を挿入
	イ	◇見出し、ポイントなどをカラーで表記
(2)	ウ	◇文字の大きさ 16ポイント ◇見出しは 44ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は文字とともに朱塗り！マークで表記
	エ	◇カラーユニバーサルデザイン機構の認証取得予定 ◇再生紙と植物油インキを使用と表記

教科・種目名 音楽

項目		発行者名
		17 教出
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、〔A〕段階の児童に、部分的に使用できる。 〔B〕〔C〕〔D〕段階の児童に使用できる。</p> <p>低学年では特に音楽に合わせた身体表現を多く取り入れている。</p> <p>高学年では、楽器や演奏場面の写真等を用い、イメージ化を図っている。</p> <p>折り込み頁（広げると3頁分）、または両側折り込み頁（広げると4ページ分）を利用し、曲に関連する写真を一面に大きく掲載したり、学習事項のまとめを一覧で掲載したりしている。</p> <p>ほとんどの曲を見開き頁に1曲掲載し、関連事項を同頁に併記して、曲に関する情報が一覧できるようにしている。</p>
	別表2	<p>折り込み頁では曲に関連する写真と歌詞のみを掲載し、曲のイメージが広がる工夫をしている。</p> <p>全学年をとおして身近な歌唱曲を取り扱っている。</p> <p>第4学年以上では日本の伝統的な音楽や様々な国の音楽などの教材を取り扱っている。</p> <p>音楽に関連する自然風景や伝統行事等の写真を折り込み頁を利用して大きく掲載している。</p>
	別表3・4	<p>低学年では、セルシートを用いた頁を挿入し、それをめくることで問いの答え等を見られるようになっている。</p> <p>ほとんどの曲を見開き頁に1曲掲載し、関連事項を同頁に併記している。</p>
備考		

発 行 者 名

27 教芸

発達段階のめやすに照らして、〔A〕段階の児童に部分的に使用できる。

〔B〕〔C〕〔D〕段階の児童に使用できる。

低学年から、世界の有名な音楽を取り扱い、身体表現等に活用することができる。

低学年では身体表現のできる曲や、集団で歌あそびができる曲を多く取り入れている。

高学年では、楽器や演奏場面の写真等を用い、イメージ化を図っている。

見開きの頁に、楽譜と関連する写真等を並べて掲載している。

ほとんどの曲を見開き頁に1曲掲載し、関連事項を同頁に併記して、曲に関する情報が一覧できるようにしている。

第4学年以上では日本の伝統的な音楽や様々な国の音楽などの教材を取り扱っている。

第3学年の巻頭に、さまざまな種類のリコーダーを写真で紹介している

ほとんどの局を見開きで掲載し、写真やイラストを添えて説明している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

音楽

別表1

項目	17 教出
(1) ア	A 絵や写真を中心に使用できる。
	B 使用できる。
	C 使用できる。
	D 使用できる。
(2) イ	◇各題材の1頁目にねらいを26ポイントで記載して強調している。 ◇頁の右端に、新出事項やリコーダーの運指等を図で掲載している。
	◇全学年で「さんぼ」を取り扱い、発達段階に合わせた歌い方や合奏を取り入れて全校で取り組めるようになっている。 ◇第4学年以上では日本の伝統的な音楽や様々な国の音楽などの教材を取り扱っている。
その他	

別表2

項目	17 教出
(1) ア (2) イ ウ	◇音楽に関連する自然風景や伝統行事等の写真を、折り込み頁全体で掲載し、イメージ化を図っている。 ◇郷土音楽について、写真を用いて紹介している。
	◇低学年では特に音楽に合わせた身体表現を多く取り入れている。また、リズムを図示するなど視覚的な配慮が見られる。高学年では、楽器や演奏場面の写真等を用い、イメージ化を図っている。
	◇リコーダーの運指や楽器の演奏法、歌唱における発声のポイント、さまざまな演奏形態等について、イラストや写真を用いて説明している。
その他	

別表3

項目	17 教出
(1) ア (2) イ ウ	◇折り込み頁(広げると3頁分)、または両側折り込み頁(広げると4頁分)を利用し、曲に関連する写真を一面に大きく掲載したり、学習事項のまとめを一覧で掲載したりしている。
	◇低学年では、セルシートを用いて、次の頁の一部を見せて期待をもたせたり、学習の要点をまとめた表の解答を記載したりしている。
	◇ほとんどの曲を見開き頁に1曲掲載し、関連事項を同頁に併記している。 ◇折り込み頁では曲に関連する写真と歌詞のみを掲載し、曲のイメージが広がる工夫をしている。

別表4

項目	17 教出
(1) ア イ (2) ウ (3) エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮したと記載されている。
	◇歌詞や説明事項は教科書体、重要事項のまとめはゴシック体や丸ゴシック体で記載されている。
	◇文字は全学年をとおして12~16ポイントであるが、高学年では12ポイントの文字を用いた説明文の割合が多くなっている。
	◇堅牢かつ扱いやすく製本されている。 ◇写真の折り込み頁のみ、やや硬質の紙を用いている。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

音楽

別表 1

項目	27 教芸
(1) ア	A 絵や写真を中心に使用できる。
	B 使用できる。
	C 使用できる。
	D 使用できる。
(2) イ	◇各題材の1頁目の左端に、ねらいを26ポイントで記載している。 ◇低学年から、世界の有名な音楽を取り扱い、身体表現等に活用している。 ◇第4学年以上では日本の伝統的な音楽や様々な国の音楽など、多様な教材を取り扱っている。
その他	

別表 2

項目	27 教芸
(1) ア	◇見開きの頁に、楽譜と関連する写真等を並べて掲載している。 ◇郷土音楽について、見開き頁を利用して一覧で紹介している。
(2) イ	◇低学年では身体表現のできる曲や、集団で歌あそびができる曲を多く取り入れている。また、リズムを図示するなど視覚的な配慮が見られる。高学年では、楽器や演奏場面の写真等を用い、イメージ化を図っている。 ◇第3学年から、巻末に著名な作曲家の紹介を掲載している。
	ウ
その他	

別表 3

項目	27 教芸
(1) ア	◇ほとんどの曲を見開きで掲載し、写真やイラストを添えて説明している。
(2) イ	◇第3学年の巻頭に、さまざまな種類のリコーダーを写真で紹介している。
	ウ

別表 4

項目	27 教芸
(1) アイ	◇色の見分けのつきにくい方々からの助言を得て編集・制作されたと記載されている。
(2) ウ	◇歌詞や説明事項は教科書体、重要事項のまとめはゴシック体や丸ゴシック体で記載されている。
(3) エ	◇文字は全学年をとおして12~16ポイントであるが、高学年では12ポイントの文字を用いた説明文の割合が多くなっている。
	◇堅牢かつ扱いやすく製本されている。

教科・種目名 生活

項目		発行者名	
		2 東書	4 大日本
使用上の留意点	別表1	発達段階のめやすに照らして〔A〕〔B〕の児童に部分的に、〔C〕〔D〕の児童に使用できる。	発達段階のめやすに照らして〔A〕〔B〕の児童に部分的に、〔C〕〔D〕の児童に使用できる。
	別表2	<p>季節の移り変わりや児童の生活と関連させて、身近な自然・社会の事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。</p> <p>また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>キャラクターが学習活動への見通しを持たせ、気づきを促したりアドバイスをしたりしている。</p> <p>巻末の「べんりてちょう」に「けんこうにくらそう」や「あんぜんにきをつけよう」のページがあり、安全・行動・衛生上の注意喚起をおこなっている。</p>	<p>身近な事象や学習している様子を季節の変化や児童の生活に関連させて取り上げ、体験的に学習を進めていくことができるように工夫している。</p> <p>また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>キャラクターが学習活動への見通しを持たせ、気づきを促したりアドバイスをしたりしている。</p> <p>地域の交通安全や防犯への取り組みなどを上巻の前半に記載して、安全・行動・衛生上の注意喚起をおこなっている。</p>
	別表3・4	<p>絵や写真の人物は表情が豊かである。植物や生き物の写真では、細部に注目する工夫がされている。</p> <p>具体的な活動の様子が分かる写真やイラストが用いてあり、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。</p>	<p>表情豊かな児童の写真やイラストを使用している。</p> <p>具体的な活動の写真やイラストが用いてあり、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。</p>
備考			

発行者名	
11 学図	17 教出
<p>発達段階のめやすに照らして〔A〕〔B〕の児童に部分的に、〔C〕〔D〕の児童に使用できる。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして〔A〕〔B〕の児童に部分的に、〔C〕〔D〕の児童に使用できる。</p>
<p>身近な事象や学習している様子を季節の変化や児童の生活に関連させて取り上げ、体験的に学習を進めていくことができるように工夫している。 また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>キャラクターが学習活動への見通しを持たせ、気づきを促したりアドバイスをしたりしている。</p> <p>交通安全や防災、防犯、道具の安全な使い方などを記載して、安全・行動・衛生上の注意喚起をおこなっている。</p>	<p>季節の移り変わりや児童の生活と関連させて、身近な自然・社会の事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。 また、右頁上に関連教科を示し、合科的・関連的な学習活動ができるよう設定している。</p> <p>キャラクターが学習活動への見通しを持たせ、気づきを促したりアドバイスをしたりしている。</p> <p>右頁、右上の端、「〇〇のときは」「〇〇では」で、安全・行動・衛生上の注意事項を、具体的なイラストと言葉で提示している。</p>
<p>表情豊かな児童の写真やイラストを使用している。</p> <p>具体的な活動の写真やイラストが用いてあり、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。</p>	<p>表情豊かな児童の写真やイラストを使用している。</p> <p>具体的な活動の様子が分かる写真が用いてあり、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。</p>

教科・種目名 生活

項目		発行者名	
		26 信教	38 光村
使用上の留意点	別表1	発達段階のめやすに照らして〔A〕〔B〕の児童に部分的に、〔C〕〔D〕の児童に使用できる。	発達段階のめやすに照らして〔A〕〔B〕の児童に部分的に、〔C〕〔D〕の児童に使用できる。
	別表2	<p>季節の移り変わりや児童の生活と関連させて、身近な自然・社会の事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>キャラクターが学習活動への見通しを持たせ、気づきを促したりアドバイスをしたりしている。</p> <p>目次には学習内容のテーマに沿ったマークがつけてあり、何の学習をするのかがわかりやすい。</p>	<p>身近な事象や学習している様子を季節の変化や児童の生活に関連させて取り上げ、体験的に学習を進めていくことができるように工夫している。また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>子どもの写真や絵に、気づきや考えを表す具体的な言葉を吹き出し形式で提示している。</p> <p>「！」を記載して、安全・行動・衛生上の注意喚起をおこなっている。</p>
	別表3・4	<p>昔から日本に伝わる伝統や風習、自然がわかりやすく掲載されている。</p> <p>季節ごとに応じた風景が同じ場面で描かれており、比べて見ることができる。具体的な活動の様子が分かる写真やイラストが用いてあり、説明の言葉が添えられている。</p>	<p>表情豊かな児童の写真やイラストを使用している。</p> <p>具体的な活動の写真やイラストが用いてあり、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。</p>
備考			

発行者名	
61 啓林館	116 日文
発達段階のめやすに照らして〔A〕〔B〕の児童に部分的に、〔C〕〔D〕の児童に使用できる。	発達段階のめやすに照らして〔A〕〔B〕の児童に部分的に、〔C〕〔D〕の児童に使用できる。
<p>季節の移り変わりや児童の生活と関連させて、身近な自然・社会の事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>キャラクターが学習活動への見通しを持たせ、気づきを促したりアドバイスをしたりしている。</p> <p>「あぶない」「やめてね」「気をつけよう」で、安全・行動・衛生上の注意喚起をおこなっている。</p>	<p>身近な事象や学習している様子を季節の変化や児童の生活に関連させて取り上げ、体験的に学習を進めていくことができるように工夫している。また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>キャラクターが学習活動への見通しを持たせ、気づきを促したりアドバイスをしたりしている。</p> <p>通学路の安全や防災、防犯について記載して、安全・行動・衛生上の注意喚起をおこなっている。側欄に安全・ルール・マナーなどを赤マークで示している。</p>
<p>絵や写真の人物は表情が豊かである。植物や生き物の写真では、細部に注目する工夫がされている。</p> <p>具体的な活動の様子が分かる写真やイラストが用いてあり、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。</p>	<p>表情豊かな児童の写真やイラストを使用している。</p> <p>具体的な活動の写真やイラストが用いてあり、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

生活

別表 1

項目	2 東書	
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ		◇自分と身近な生活の「集団や社会での行動の仕方」「遊びや生活の工夫」「理科的内容(自然・生き物など)」「社会的内容(地域など)」などにかかわることについて、具体的な活動と結び付け季節ごと、単元ごとに記載。 ◇写真や挿絵を頁の大部分に配置し、見やすさに工夫。 ◇巻末ふろくの「ポケットずかん」は切り離し可能。
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫をしている。 ◇他教科と関連づけ、指導の効果が高まるように記載。
その他	◇町の絵の中に、車いすを使用している人の絵(7カ所)、写真(1カ所)、補助犬(2カ所)、学校の様子の絵の中に車いすを使用している児童の絵(7カ所)がある。	

別表 2

項目	2 東書	
(1) ア	◇自立・身の回りの整理整頓など、動物・植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、まとめること・伝えること・発表など。	
(2) イ	◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。	
	◇5種類のキャラクターが学習活動への思いをつぶやいて(吹き出し)、見通しを持たせている。キャラクターがアドバイスや気づきを促している。	
その他		

別表 3

項目	2 東書	
(1) ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載	
(2) イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、テーマに沿って部分的な使用をしている。	
	◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。	
ウ	◇上：口絵8頁 117頁、下：121頁	

別表 4

項目	2 東書	
(1) ア	◇印刷は鮮明で多色刷り。	
	◇ページ全体の背景は白。	
(2) イ	◇絵は薄い色彩。	
	◇ユニバーサルデザイン(UD)書体をしようと表記。	
(3) ウ	◇本文は教科書体34ポイント、吹き出しは教科書体12ポイント、キャラクターの吹き出しは丸ゴシック体11ポイントを使用。	
	◇B5判より、3cm横幅が広い。	
エ	◇表紙の硬さは適度。	
	◇再生紙・植物油インキの使用と表記。	

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 生活

別表 1

項目		4 大日本
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ		◇上巻は入学から始まり、一年の流れに沿ってテーマを設定。最後に四季それぞれのいきものがまとめている。 ◇下巻は体験的なテーマを設定。途中で、透明シートの頁がある。 ◇タブが巻末にあり、一年の振り返りができる。
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促している。 ◇校内から地域へと生活を広げていく構成。話す、聞く、見る、書く、相談する、と発展的な構成。
その他	◇学校の様子の中に、車いすを使用している児童の写真(1カ所)や絵(3カ所)、町の絵の中に、車いすを使用している人の写真(1カ所)や絵(2カ所)がある。	

別表 2

項目		4 大日本
(1) ア		◇自立・身の回りの整理整頓など、動物・植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、まとめること・伝えること・発表など。
(2) イ		◇子どもが活動している絵や写真、イラストの子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使い、興味・関心を高めている。
	ウ	◇挿絵、写真には文字でナビゲートがある。 ◇動物のキャラクターが学習活動への思いをつぶやいて(吹き出し)いる。キャラクターがアドバイスや気づきを促している。
その他		

別表 3

項目		4 大日本
(1) ア		◇絵と写真を頁の大部分に掲載
(2) イ		◇写真は全体的なものばかりでなく、テーマに沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇見出しなどの囲みはいろいろな位置に配置。 ◇上：133頁、下：129頁 ◇見開き3頁になる折り込みを1枚使用。 ◇切って使う頁は1頁。

別表 4

項目		4 大日本
(1) ア		◇印刷は鮮明で、多色刷り。
(2) ウ	イ	
		◇文字はテーマは丸ゴシック体40ポイント、見出しは丸ゴシック体31ポイント、吹き出しは丸ゴシック体13ポイントを使用。右肩のめあては白の丸ゴシック体11ポイント。
(3) エ		◇B5判より、3cm横幅が広い。 ◇表紙の硬さは適度。中の紙は薄い。軽い。 ◇環境に配慮した紙・植物油インキを使用と表記。 ◇丈夫で汚れにくくなるよう加工し抗菌処理と表記。

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 生活

別表 1

項目		11 学図
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ		◇上下巻とも巻は学校探検から始まり飼育や栽培などの体験的な内容で構成。 ◇下巻の後半は、紙コップ、割りばしなどの身近な物を使って作って遊ぼうをテーマとしている内容がある。
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促している。 ◇校内から地域へと生活を広げていく構成。話す、聞く、見る、書く、相談する、と発展的な構成。
その他	◇町の絵の中に補助犬(1カ所)、車いすを使用している人(4カ所)、学校の絵の中に車いすを使用している児童(4カ所)の絵がある。	

別表 2

項目		11 学図
(1) (2)	ア	◇自立・身の回りの整理整頓など、動物・植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、まとめること・伝えること・発表など
	イ	◇学校生活に必要な興味関心を引き出すために、多彩な内容を盛り込んである。 ◇子どもが楽しそうに活動している絵や写真、イラストの子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真から、興味・関心を高めている。
	ウ	◇挿絵、写真には文字でナビゲートがある。 ◇児童の言葉でナビゲートしている。
その他		

別表 3

項目		11 学図
(1)	ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載
(2)	イ	◇写真は全体的なもの、テーマに沿った部分的なものを使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉を添えている。
	ウ	◇見開き頁に一つのテーマ ◇上：132頁、下：128頁 ◇見開き4頁になる折り込みを3枚使用。

別表 4

項目		11 学図
(1)	ア イ	◇印刷は鮮明で見やすく、多色刷り。
(2)	ウ	◇文字はテーマの文字は大きい、ナビゲートの文字は上巻からあまり大きくない。 ◇ゴシック体を使用
	エ	◇上巻は見出し文字が大きく、ひらがなが多い。カタカナにもふりがなをつけてある。下巻も見出し文字が大きく、漢字にふりがながつけてある。
(3)	エ	◇B5判より、3cm横幅が広い ◇適度の厚さの光沢のある紙を使用 ◇環境に配慮した紙・植物油インキを使用と表記

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 生活

別表 1

項目		17 教出
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ		◇巻末の頁で具体的な活動の方法や要点を確かめる工夫。 ◇右頁上に関連教科を提示。 ◇右頁の右上の端に、「○○のときは」「○○では」で、安全・行動・衛生上の注意事項について挿絵と言葉で提示。
		◇子どもの写真や絵の吹き出しで、あいさつや質問の仕方などを具体的に提示。 ◇具体的な活動・探検先の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫。 ◇記録カードや学習のまとめの具体例を掲載し、巻末「記ろくしよう」で要点を提示。
その他	◇町の絵の中に、車いすを使用している人の絵、白杖を使用している人の絵、補助犬の絵がある。	

別表 2

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇自立・身の回りの整理整頓など、動物・植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、まとめること・伝えること・発表など。
	イ	◇子どもが活動している絵や写真、イラストの子どもの言葉（吹き出し）、植物や生き物の写真から、興味・関心を高めている。 ◇単元の始めに、見開き 2 頁分の写真（19.5cm×34.5cm）と短い文章で活動への意欲づけ。
	ウ	◇子どもの写真や絵には、気づきや考えを表す具体的な言葉を吹き出し形式で提示している。 ◇キャラクターが、注意事項や活動のポイントを示したり、次の活動を促したりしている。単元の終わりにはカエルのキャラクターを添えて、活動を振り返るポイントを示している。
その他		◇巻末の生活科ノートは書き込みや色塗りができる。

別表 3

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載。 ◇情緒的な気づきを促す頁では、やわらかい色調の絵を使用。
	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、テーマに沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇上：120頁、下：114頁 ◇10文字前後の活動を促す言葉。その横に、2行20字前後で、活動に見通しを持たせるよう具体的な言葉を添えている。

別表 4

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇印刷は鮮明で多色刷り。
	イ	◇ページ船体の背景は白。 ◇見出しは背景をカラーにし、白抜き文字を使用している。
(3)	ウ	◇単元名はゴシック体50ポイント、見出しはゴシック体34ポイント、本文は丸ゴシック体20ポイント、写真等の説明は丸ゴシック体11ポイントの文字を使用。
	エ	◇B 5 判より、3 cm 横幅が広い ◇再生紙・植物油インキを使用と表記。

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 生活

別表 1

項目		26 信教
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ		◇自分と身近な生活の「集団や社会での行動の仕方」「遊びや生活の工夫」「理科的内容(自然・生き物など)」「社会的内容(地域など)」などにかかわることについて、具体的な活動に結びつけ季節ごと、単元ごとに記載。 ◇写真や挿絵をページの大部分に配置している。
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促している。
その他		◇端午の節句や七夕などの日本の季節の行事を切り絵で表現している頁が12頁ある。 ◇車いすを使用している人の絵(2カ所)、児童の絵(3カ所)がある。

別表 2

項目		26 信教
(1)	ア	◇自立・身の回りの整理整頓など、動物・植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、まとめること・伝えること・発表など。
(2)	イ	◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。
	ウ	◇男女一人ずつの子どもとキャラクターが、学習活動への思いをつぶやいて(吹き出し)、見通しを持たせている。キャラクターがアドバイスや気づきを促している。
その他		◇見開きで4頁になる折り込みを3枚使用。

別表 3

項目		26 信教
(1)	ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載。
(2)	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、テーマに沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇上：口絵8頁と108頁、下：100頁 ◇縦書き

別表 4

項目		26 信教
(1)	ア	◇印刷は鮮明で多色刷り
(2)	イ	◇単元名は赤字、見出し背景が橙色で白抜き文字を使用。 ◇キャラクターの吹き出しの背景はカラー。
	ウ	◇単元名は丸ゴシック体34ポイント、見出しは丸ゴシック体20ポイント、本文は教科書体16ポイント、吹き出しは明朝体13ポイント、説明は明朝体11ポイント、キャラクターの吹き出しは明朝体11ポイントを使用。
(3)	エ	◇B5判 ◇表紙の紙が厚い。 ◇再生紙・植物油インクの使用と表記

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 生活

別表 1

項目		38 光村
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ		◇上巻は入学から始まり、一年の流れに沿ってテーマを設定。 ◇下巻は体験的なテーマを設定。 ◇文字が少なく、シンプルな絵で構成。 ◇写真の形は不定形。 ◇目次頁の「このほんにでてくるしるし」の項で解説を記載。
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促している。 ◇上巻は自分のことから友達、家族、生き物へと対象を広げる構成。下巻は友達との協力と学校外へと対象を広げる構成。
その他	◇町の絵の中に、車いすを使用している児童(2カ所)や大人(6カ所)の絵、白杖を使用している人の絵(1カ所)がある。	

別表 2

項目		38 光村
(1)	ア	◇自立・身の回りの整理整頓など、動物・植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、まとめること・伝えること・発表など。
(2)	イ	◇すぐに経験する内容、学校生活の進度に対応できる内容になっている。 ◇子どもが活動している絵や写真、植物や生き物の写真を掲載し、興味・関心を高めている。
	ウ	◇活動における健康安全面の注意を、「！」マークで明確に呼びかけている。
その他		

別表 3

項目		38 光村
(1)	ア	◇絵と写真を頁の大部分に掲載
(2)	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、テーマに沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇見開き4頁になる折り込みを1枚使用。 ◇上：119頁、下：103頁

別表 4

項目		38 光村
(1)	アイ	◇印刷は鮮明で多色刷り。
(2)	ウ	◇文字は大きく、ページが進むにつれだんだん小さくなっている。説明文はゴシック体。 ◇本文は明朝体26ポイントの文字で、ひらがなのみを使用。歌の歌詞は明朝体14ポイント。下巻の漢字にふりがながつけてある。 ◇吹き出しの文字は、ゴシック体13ポイント。テーマの文字はゴシック体31～34ポイント。
	エ	◇B5判より、3cm横幅が広い。 ◇適度の厚さの光沢のある紙を使用。 ◇環境に配慮した紙、植物性インキを使用と表記。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

生活

別表 1

項目	61 啓林館	
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ		◇「わくわく」「いきいき」「つたえあおう」の流れで、体験的な活動への意欲を持たせ、学習のまとめの方法を具体的に紹介。「ちゃれんじ」で体験的な活動が発展するよう促している。 ◇「あぶない」「やめてね」「気をつけよう」で安全・行動・衛生上の注意喚起。
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促している。 ◇観察や探検などの記録カードの具体例を掲載。巻末に「きろくのとりかたまとめかた」として要点を提示。
その他	◇町の絵の中に、補助犬の絵（2カ所）、白杖を使用している人の絵（1カ所）学校の様子の絵の中に、車いすを使用している児童の絵（16カ所）がある。	

別表 2

項目	61 啓林館	
(1) ア (2) イ ウ	ア	◇自立・身の回りの整理整頓など、動物・植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、まとめること・伝えること・発表など。
	イ	◇絵や写真の人物は、友だち、家族、身近な人とのつながりを重視している。
	ウ	◇イラストの子どもが児童の立場で学習活動への思いをつぶやいて（吹き出し）、見通しを持たせている。アドバイスや気づきを吹き出しで表示。
その他		

別表 3

項目	61 啓林館	
(1) ア (2) イ ウ	ア	◇絵と写真を頁の大部分に掲載。 ◇導入は全て絵を使用。
	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、テーマに沿って部分的な使用をしている。 ◇生き物の写真は全身のものと部分の物を使用。
	ウ	◇上：133頁、下：125頁、たんけんぶっく：49頁 ◇主となる絵・写真（大）の周りに、活動に見通しを持たせる20文字以内の文や絵・写真（小）を配置している。 ◇見開きで4頁になる折り込みを1枚使用。

別表 4

項目	61 啓林館	
(1) ア (2) イ	ア	◇印刷は鮮明で多色刷り。 ◇吹き出しの背景は白。
	イ	◇動物キャラクターの吹き出しは黄色の背景。
(3) ウ エ	ウ	◇単元名は、丸ゴシック体50ポイント、見出しは丸ゴシック体44ポイント、本文は教科書体31ポイント、小見出しは丸ゴシック体20ポイント、吹き出しは丸ゴシック体13ポイント。
	エ	◇B5判より、3cm横幅が広い。 ◇表紙の硬さは適度。軽い。 ◇再生紙・植物油インキを使用と表記。

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 生活

別表 1

項目		116 日文
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ		◇上巻は入学から始まり、一年の流れに沿ったテーマ設定。 ◇下巻は体験的なテーマを見開きで設定。 ◇「点字にふれよう」の頁では、点字と同じような方式で触る絵も使用している。
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促している。 ◇校内から地域へと生活を広げていく内容構成。話す、聞く、見る、書く、相談する、と発展的に学習することを目的として構成。
その他	◇町の絵の中に、車いすを使用している児童(2カ所)や人(4カ所)の絵、写真(1カ所)、白杖を使用している人の絵(2カ所)がある。	

別表 2

項目		116 日文
(1)	ア	◇自立・身の回りの整理整頓など、動物・植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、まとめること・伝えること・発表など。
(2)	イ	◇子どもが活動している絵や写真、イラストの子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使い、興味・関心を高めている。
	ウ	◇見開きページの右端に側欄を配置し、色分けにより、アドバイスや安全のルールなどを提示している。
その他		

別表 3

項目		116 日文
(1)	ア	◇各単元の導入での説明は絵で、実際の活動や観察の様子は写真と絵を使用している。
(2)	イ	◇写真は全体的な物ばかりでなく、テーマにそって部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇上：138頁、下：132頁 ◇見開き4頁になる折り込みは2枚、3頁になる折り込みは2枚、2.5頁になる折り込みを1枚使用。

別表 4

項目		116 日文
(1)	ア	◇印刷は鮮明多色刷り。
	イ	◇吹き出しの背景は白。
(2)	ウ	◇文字は見出しはゴシック体40ポイント、本文はゴシック体16ポイント、吹き出しは教科書体12ポイント、動物キャラクターの吹き出しは丸ゴシック体16ポイント。 ◇カタカナにもふりがなが付けてある。
	エ	◇B5判より、3cm横幅が広い。 ◇表紙の硬さは適度。中の紙は薄い。軽い。 ◇再生紙・植物油インキを使用と記載。

教科・種目名 体育（保健領域）

項目		発行者名	
		2 東書	4 大日本
使用上の留意点	別表 1	<p>発達の段階の目安に照らして [C] ・ [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章の項ごとに「話し合ってみよう」、「考えてみよう」、「調べてみよう」などの項目があり、章末に「学習を振り返ろう」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、写真、イラスト、グラフなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>	<p>発達の段階の目安に照らして [C] ・ [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章の項ごとに「やってみよう」「話し合ってみよう」などの項目があり、章末に「調べよう」「はってん」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、写真、イラスト、グラフ、シールなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>
	別表 2	<p>各章の最初に、授業風景や生活の内容に関連したイラストなどを掲載している。</p> <p>健康な生活や体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪被害の防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど直接書き込めるスペースを設けることにより、単元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。</p>	<p>各章の最初に、授業風景や生活の内容に関連したイラストなどを掲載している。</p> <p>健康な生活や体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪被害の防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど直接書き込めるスペースを設けることにより、単元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。イラストの色彩は淡く、単元ごとに色分けされている。</p>
	別表 3・4	<p>項目、使用目的により、フォントを変更している。難しい文字にはふりがなを付けている。</p>	<p>項目、使用目的によりフォントを変更している。難しい漢字にはふりがなを付けている。</p>
備考			

発行者名		
207 文教社	208 光文	224 学研
<p>発達段階の目安に照らして [C]・[D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章の項ごとに「やってみよう」、「考えてみよう」、「調べてみよう」などの項目があり、章末に「これからの自分へ」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、写真、イラスト、グラフなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>	<p>発達段階の目安に照らして [C]・[D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章の項ごとに「つかむ」、「話し合い活動」などの項目があり、章末に「保健の広場」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、写真、イラスト、グラフなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>	<p>発達段階の目安に照らして [C]・[D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章の項ごとに、「ふりかえってみよう」「考えてみよう」などの項目があり、章末に、「学習をふりかえろう」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、写真、イラスト、グラフなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>
<p>巻頭に、アスリートからのメッセージを掲載し、内容をより詳しく説明している。</p> <p>健康な生活や体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪被害の防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど直接書き込めるスペースを設けることにより、単元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。</p>	<p>「保健の広場」を掲載し、内容をより詳しく説明している。</p> <p>健康な生活や体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪被害の防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど直接書き込めるスペースを設けることにより、単元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。</p>	<p>各章の最初に、授業風景や災害などの内容に関連した写真を掲載している。</p> <p>健康な生活や体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪被害の防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど直接書き込めるスペースを設けることにより、単元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。</p>
<p>項目、使用目的により、フォントを変更している。難しい文字にはふりがなを付けている。</p>	<p>項目、使用目的により、フォントを変更している。難しい文字にはふりがなを付けている。</p>	<p>項目、使用目的によりフォントを変更している。難しい漢字にはふりがなを付けている。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 体育(保健領域)

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	大きな写真、イラストを中心に使用できる
	D	イラストや写真、表を中心に使用できる
(2) イ		◇各章の項毎に、「話し合ってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」などを掲載 ◇章末に、「学習をふりかえろう」を掲載 ◇学習内容を分かりやすいマークで分類
		◇各章の章末に「ひろげよう」の発展的内容を掲載
その他		

別表2

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防などについて、グラフ・写真・表・イラストで説明
		◇「活用して深めよう」で実生活につなげることができる。
	イ	◇各章の始めに概要、小単元の始めに学習課題が記載 ◇実生活に関する写真や絵の使用
	ウ	◇学習を導くキャラクターを登場させている。
その他		

別表3

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇カラーのイラストや写真を各ページに使用 ◇落ち着いた配色
	イ	◇写真、イラストの近くに解説がある。
	ウ	◇3・4年29頁、5・6年51頁

別表4

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇カラーユニバーサルデザインを採用
	イ	◇ユニバーサルデザイン書体を使用
(3)	ウ	◇難しい漢字にはふりがな ◇重要語句は太字
	エ	◇再生紙、植物油インクを使用 ◇製本は平綴じを採用し、堅牢 ◇A B判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 体育 (保健領域)

別表 1

項目	4 大日本	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇大きな写真、イラストを中心に使用できる
	D	◇イラストや写真、「やってみよう」「話し合ってみよう」などを中心に使用できる
(2) イ	◇目次頁見開きに学習の手順の表記がある。ゲーム→課題把握→やってみよう→発表→まとめ→今後の生活に生かすの順 ◇章末に、「学習をふりかえろう」を掲載 ◇学習内容を分かりやすいマークで分類  ◇「やってみよう」「話し合ってみよう」各章の末に「調べよう」「はってん」の発展的内容を掲載	
その他		

別表 2

項目	4 大日本
(1) ア	◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防等について、グラフ、写真、イラストで説明
(2) イ	◇「活用」により単元ごとに生活を振り返ることができ、実生活へつなげることができる。
ウ	◇各章の始めに学習課題、学習内容が記載 ◇実生活に関する写真や絵の使用 ◇「やってみよう」等を通して学習内容への関心を高める工夫がある。
ウ	◇5人の男女のキャラクターを登場させている。 ◇鳥の先生、養護教諭、スクールカウンセラー、警察官、歯医者さん、薬剤師、校医などのナビゲーター
その他	◇3、4年はシールの付録あり。

別表 3

項目	4 大日本
(1) ア	◇カラーの図表や写真を各ページに使用 ◇イラストは淡い配色で、単元ごとに色分けされている。
(2) イ	◇写真やイラスト、表、グラフ等が整理され、見やすくレイアウトがされている。
ウ	◇3・4年29頁、5・6年49頁

別表 4

項目	4 大日本
(1) ア	◇カラーユニバーサルデザインを採用
(2) イ	◇難しい漢字にはふりがな ◇重要語句は太字
(3) ウ	◇環境に配慮した紙、植物油インキを使用 ◇製本は平綴じを採用し、堅牢 ◇抗菌処理がされている ◇B5判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 体育(保健領域)

別表1

項目		207 文教社
(1) ア	A	
	B	
	C	大きな写真、イラストを中心に使用できる
	D	イラストや写真、表を中心に使用できる
(2) イ		◇各章の項毎に、「やってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」など掲載 ◇学習に内容を分かりやすいマークで分類
		◇章末に発展的内容を「発展」として掲載
その他		

別表2

項目		207 文教社
(1) ア		◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防などについて、グラフ・写真・表・イラストで説明。
	(2)	◇「話し合ってみよう」で実生活につなげることができる。
	イ	◇各章の始めに概要、小単元の始めに学習課題が記載。 ◇実生活に関する写真や絵の使用。
	ウ	◇学習を導くキャラクターを登場させている。
その他		

別表3

項目		207 文教社
(1) ア		◇カラーのイラストや写真を各頁に使用 ◇落ち着いた配色
	(2) イ	◇写真、イラストの近くに解説
	ウ	◇3・4年25頁、5・6年45頁

別表4

項目		207 文教社
(1) ア イ		◇カラーユニバーサルデザインを採用
	(2) ウ	◇難しい漢字にはふりがな ◇重要語句は太字
(3) エ		◇再生紙・植物油インキを使用 ◇製本は平綴じを採用し、堅牢 ◇A4判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 体育(保健領域)

別表1

項目		208 光 文
(1) ア	A	
	B	
	C	大きな写真、イラストを中心に使用できる
	D	イラストや写真、表を中心に使用できる
(2) イ		◇各章の項毎に、「つかむ」「話し合い活動」など掲載 ◇章末に、「保健の広場」を掲載 ◇学習内容を分かりやすいマークで分類
		◇章末に発展的内容を「はってん」として掲載
その他		

別表2

項目		208 光 文
(1)		◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防などについて、グラフ・写真・表・イラストで説明
(2)	ア	◇学んだことを(もとに)「あてはめよう」「見つけよう」「つたえよう」で実生活につなげることができる。
	イ	◇各章の始めに概要、小単元の始めに学習課題が記載 ◇実生活に関する写真や絵の使用
	ウ	◇学習を導くキャラクターを登場させている。
その他		

別表3

項目		208 光 文
(1)	ア	◇カラーのイラストや写真を各頁に使用 ◇落ち着いた配色
	イ	◇写真、イラストの近くに解説
(2)	ウ	◇3・4年29頁、5・6年49頁

別表4

項目		208 光 文
(1)	アイ	◇カラーユニバーサルデザインを採用
(2)	ウ	◇難しい漢字にはふりがな ◇重要語句は太字
	エ	◇再生紙・植物油インキを使用 ◇製本は平綴じを採用し、堅牢 ◇B5判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 体育(保健領域)

別表1

項目		224 学研
(1) ア	A	
	B	
	C	◇大きな写真、イラストを中心に使用できる
	D	◇イラストや写真、表、「ふりかえってみよう」「チェックしよう」などを中心に使用できる
(2) イ		◇各章の項毎に、学習課題が設定されており、「ふりかえってみよう」「考えてみよう」など掲載 ◇章末に、「学習をふりかえろう」を掲載 ◇学習内容を分かりやすいマークで分類
		◇「かつよう」、「友達と」、「はってん」などの発展的内容を掲載
その他		

別表2

項目		224 学研
(1)	ア	◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防等について、グラフ、写真、イラストで説明。
(2)		◇「かつよう」、各章のまとめにより実生活へつなげることができる。
	イ	◇各章の始めに学習課題、学習内容が記載 ◇実生活に関する写真や絵の使用 ◇「チェックしよう」「ふりかえってみよう」で関心を高める工夫がある。
	ウ	◇クラスの友達のキャラクターを登場させている。 ◇担任の先生、保健室の先生、栄養士、学校医、学校薬剤師のナビゲーター
その他		

別表3

項目		224 学研
(1)	ア	◇カラーのイラストや写真を各ページに使用 ◇イラストは淡い配色
(2)	イ	◇図表は背景色があり見やすい。写真はレントゲン写真等が各ページに使用されており鮮明である。
	ウ	◇3・4年33頁、5・6年53頁

別表4

項目		224 学研
(1)	ア イ	◇カラーユニバーサルデザインを採用
(2)	ウ	◇難しい漢字にはふりがな
(3)		◇重要語句は太字
	エ	◇環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用 ◇製本は平綴じを採用し、堅牢 ◇A4判



教科・種目名 図画工作

項目	発行者名	
	9 開隆堂	
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、〔A〕～〔D〕段階の児童に使用できる。</p> <p>写真や作品例を取り上げ、興味や関心をもつ内容になっている。</p>
	別表2	<p>身近な材料で作る題材を使用し、工夫しながら幅広く造形活動ができるように配慮している。</p> <p>アドバイスや問いかけを枠で囲い、学習に向かいやすいように工夫している。</p> <p>使用する材料や道具を目次で題材ごとに表記し、「パレットコーナー」や「工具箱」で使い方を説明し、安全面にも配慮している。</p> <p>「ゆめをかたちに」で作家の作品とメッセージを扱い、造形表現への興味・関心を引き出すように工夫している。</p> <p>表紙裏の見開き「ちいさな美術館」で、作品を大きく掲載し、創作意欲を促すように工夫している。</p> <p>「みんなのギャラリー」では伝統文化や地域の取組にかかわる造形作品に触れられるように配慮されている。</p>
	別表3・4	<p>文字と写真は重なっていない。</p> <p>工夫のポイントを部分的に拡大している。</p>
備考		

発 行 者 名

116 日 文

発達段階のめやすに照らして、〔A〕～〔D〕段階の児童に使用できる。

写真や作品例を取り上げ、興味や関心をもつ内容になっている。

身近な材料で作る題材を使用し、工夫しながら幅広く造形活動ができるように配慮している。

キャラクターによるアドバイスや問いかけにより、学習に向かいやすいように工夫している。

使用する材料や道具を題材ごとにマークで表記し、「使ってみよう 材料と用具」で、材料や道具の使い方を説明し、安全面にも配慮している。

「教科書美術館」で色や形、造形表現への興味・関心を引き出すよう工夫している。

巻頭の見開きで年間の児童の製作活動の様子などを掲載し、創作意欲を促すように工夫している。

「ぞうけいのもり」で、身の回りの色や形から造形作品に触れられるように配慮されている。

文字と写真が重なる部分があるが、背景を薄くし文字を引き立てている。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

図画工作

別表 1

項目		9 開隆堂
(1) ア	A	使用できる
	B	使用できる
	C	使用できる
	D	使用できる
(2) イ		◇見開き頁である。 ◇大切にしたいことを3つのマークで表し、題材名の上をめあてと一緒に明記している。 ◇重点箇所は枠で囲い、イラストや写真を用いて説明している。 ◇使用する用具、材料を目次で提示している。
		◇単元毎にめあてと低学年は「ふりかえってみよう」、高学年は「ふりかえってはなしあおう」を提示している。
その他	◇材料におけるアレルギーへの配慮を安全マークを使い表示している。	

別表 2

項目		9 開隆堂
(1)	ア	◇「パレットコーナー」で形や色についての知識を掲載している。 ◇巻末の道具箱で用具や材料の技法を掲載している。
(2)	イ	◇「小さな美術館」は、折り込み3頁を使用し、日本や外国の作品を扱い様々な造形に触れられるようになってきている。 ◇「ゆめをかたちに」は、作家の作品とメッセージを扱い、色や形、造形表現への興味・関心を引き出している。 ◇写真や作品例を全ての頁で掲載している。 ◇作品や活動の様子を大きく掲載している。
	ウ	◇ペットボトル、新聞紙など身近な材料を使用している。 ◇吹き出しや枠で問いかけやヒントを記載している。 ◇全ての写真に気づきや作り方や工夫等を掲載している。
その他		

別表 3

項目		9 開隆堂
(1)	ア	◇色彩豊かで、親しみやすい。
(2)	イ	◇文字と写真、作品が重なっていない。 ◇工夫のポイントを部分的に拡大している。
	ウ	◇難しい漢字にふりがな ◇1・2, 3・4上下45頁、5・6上下47頁

別表 4

項目		9 開隆堂
(1)	ア	◇単元名、本文とも黒が中心
	イ	◇CUD認証見込みと表記
(2)	ウ	◇中心文は太ゴシックで、学年により大きさを変えている。 1・2年上下 18ポイント 3・4年上下 17ポイント 5・6年上下 16ポイント
	(3)	◇全てゴシック体 ◇中心文とその他の文字の大きさを変えている。
	エ	◇大豆油インキと再生紙使用 ◇A4判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料)

図画工作

別表 1

項目		116 日文
(1) ア	A	使用できる
	B	使用できる
	C	使用できる
	D	使用できる
(2) イ		◇見開き頁である。 ◇各単元の4つのめあてをマークとともに明記している。 ◇活動内容を5つのマークにし、各単元に明記している。 ◇安全事項やかたづけを「気をつけよう」、「かたづけよう」で右頁の右下に枠で囲って説明している。 ◇使用する用具を左頁下にマークで記載している。
		◇単元毎にめあてと「活動のあとで」を提示している。
その他		

別表 2

項目		116 日文
(1) ア		◇巻末6頁を使い「使ってみよう」で材料や用具の使い方を説明している。 ◇「かたづけよう」を表記し、環境への配慮を意識させている。
(2) イ		◇「教科書美術館」で色や形、造形表現への興味・関心を引き出している。 ◇「ぞうけいのもり」では街中や自然の中などにある形や色、造形の楽しさを紹介している。 ◇写真や作品例を全ての頁に掲載している。 ◇作品や活動の様子を大きく掲載している。
	ウ	◇低学年を中心に授業情景写真をほぼすべての頁に掲載し、興味や意欲を引き出している。 ◇ペットボトル、新聞紙等身近な材料を使用している。 ◇キャラクターがヒントを紹介している。 ◇全ての写真に問い、誘いかけ、ヒント等を掲載している。
その他		

別表 3

項目		116 日文
(1) ア		◇色彩豊かで、親しみやすい。
(2) イ		◇文字と写真が重なる部分があるが、背景を薄くし文字を引き立てている。
	ウ	◇難しい漢字にふりがながうたれている。 ◇全学年 57頁

別表 4

項目		116 日文
(1) アイ		◇本文は黒。単元名は淡い色を2, 3色で表現
		◇カラーユニバーサルデザインに配慮と表記
(2) ウ		◇学年により中心文の文字の大きさを変えている。 1・2年上下 16ポイント それ以上の学年 13ポイント
		◇全てゴシック体 ◇中心文とその他の文字の大きさを変えている。
(3) エ		◇植物油インキ、再生紙使用 ◇A B判

教科・種目名 家庭

項目	発行者名
	2 東書
使用上の留意点	<p>別表1</p> <p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕・〔D〕段階の児童に使用できる。</p> <p>単元毎に「学習のめあて」と「ふりかえろう」を掲載し、学習ポイントを15種類のマークで明示している。</p> <p>意欲的に調べ学習等ができるように書き込みが可能な頁が24か所ある。</p> <p>手順や解説に写真やイラストを使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>実習の手順は横並びで、全体の流れが一目でわかり、手順や内容理解が円滑に運ぶようになっている。</p>
留意点	<p>別表2</p> <p>キャラクターが問いかけやアドバイスをし、興味・関心をもたせ、思考の手助けをしている。</p> <p>実習や生活実践等に必要な基礎的スキルを巻末の「いつもたしかめよう」でも説明し、定着を図るとともに、安全についても配慮している。</p> <p>「自由研究」を設定し、学習内容を家庭生活でも生かせるように工夫している。</p>
	<p>別表3・4</p> <p>図表、写真等と文字の重なりがない。</p> <p>背景色に淡く薄い色を使用し、説明や用具名等の字は茶色で表記している。</p>
備考	

発 行 者 名

9 開隆堂

発達段階のめやすに照らして、〔C〕・〔D〕段階の児童に使用できる。

単元毎に「学習のめあて」と「ふりかえろう生かそう」を掲載し、学習ポイントを 10 種類のマークで明示している。

振り返りを中心に書き込み可能な頁が 15 か所ある。

手順や解説に写真やイラストを使用し、興味・関心をもつように工夫している。

実習の手順は横並びで、全体の流れが一目でわかり、手順や内容理解が円滑に運ぶようになっている。

キャラクターが問いかけやアドバイスをし、興味・関心をもたせ、思考の手助けをしている。

実習や生活実践等に必要な基礎的スキルを随時説明し定着を図るとともに、安全についても配慮している。

「チャレンジコーナー」を設定し、学習内容を家庭生活でも生かせるように工夫している。

図表、写真等と文字の重なりがない。

背景色はほとんどなく、調べよう話し合おう、参考等で薄い色を使用している。

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 家庭

別表 1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ	◇各単元毎に「学習のめあて」と「ふり返ろう」を掲載 ◇15種類のマークによる学習ポイントの明示 ◇ワークシートなど書き込みが可能な頁が24か所ある。 ◇全ての題材が3段階(見つめよう、計画しよう・活動しよう、生活に生かそう・新しい課題を見つけよう)で構成されている。 ◇随時、関連教科、頁を表記	
その他		

別表 2

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇実習や生活実践等に必要な基礎的技能を「いつもたしかめよう」とし17項目掲載。巻末に拡大版(12頁)を設定
	イ	◇左利き用の写真を掲載 ◇自由研究で家庭での実践例を掲載
	ウ	◇調理実習例14(実習例13 参考例1) 掲載 ◇製作実習例10(実習例5 参考例1) ◇巻頭の折り込みで2年間の学習の流れや「成長の記録」を設置し、自分の成長が実感できるようにになっている。
	エ	◇手順や解説等は写真やイラストを使用。横に並べて1列に表記 ◇4人と1つのキャラクターが問いかけやアドバイス等をし、興味や思考のきっかけとなっている。
その他		

別表 3

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇カラーの挿絵を随時使用 ◇黒茶が効果的に使われ落ち着いた色調。
	イ	◇図表、写真等と文字が重なりがなく見やすい。 ◇表は全て薄い茶色
	ウ	◇全129頁

別表 4

項目		2 東書
(1) (2)	ア イ	◇背景色に淡く薄い色を使用。実習基礎項目を中心に多く使用 ◇説明や用具名等の字体は茶色をで表記
	エ	◇ポイントの内容を薄いオレンジで表記 ◇配色、デザインでユニバーサルデザインの表記あり
(3)	ウ	◇本文は教科書体で重要な単語は太ゴシック体で記している。 ◇難しい文字には同じ書体でふりがなをふっている。 ◇解説部分、用具・材料はゴシック体を使用 ◇本文は13ポイント
	エ	◇A B判 ◇再生紙・植物油インキ使用

## 特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 家庭

別表 1

項目		9 開隆堂
(1) ア	A	
	B	
	C	◇使用できる
	D	◇使用できる
(2) イ		◇各単元毎に「学習のめあて」と「ふり返ろう生かそう」を掲載 ◇10種類のマークによる学習ポイントの明示 ◇ふり返りを中心に書き込み可能な頁が15か所ある。
		◇題材が5段階(生活を見つめ直す、気づく、考える・調べる・話し合う、わかる・できる、生活に生かす工夫をする)で構成されている。 ◇随時、関連教科、頁を表記
その他		◇食中毒(3か所)・アレルギー(2か所)の対応を記載

別表 2

項目		9 開隆堂
(1) ア		◇家庭科に関する基礎技能を随時掲載し巻末2頁と裏表紙にまとめを設定 ◇チャレンジコーナーで家庭での実践例を掲載している。
(2) イ		◇調理実習例10、参考例4 チャレンジ例5 発展例2 ◇製作実習例13 その他参考例6 チャレンジ4 ◇巻頭で2年間の学習のイメージをもたせ興味・関心を引き出している。
	ウ	◇手順や解説等は、写真を中心にイラストも使用。横に並べて1列に表記 ◇1つのキャラクターが問いかけやアドバイス等をし、興味や思考のきっかけとなっている。
その他		

別表 3

項目		9 開隆堂
(1) ア		◇カラーの挿絵を随時使用
(2) イ		◇図表、写真等と文字が重なりがなく見やすい。
	ウ	◇全113頁

別表 4

項目		9 開隆堂
(1) ア		◇背景色は、ほとんどなし。調べよう話し合おう、参考等で淡く薄い色を使用 ◇文字は、黒。ふり返りの部分で水色やピンクを使用
(2) イ		◇CUDマーク取得見込みと表記
(3) ウ		◇本文は教科書体で重要な単語は太ゴシック体で記している。 ◇難しい漢字には同じ書体でふりがなをふっている。 ◇解説部分等はゴシック体を使用 ◇本文は13ポイント
	エ	◇A B判 ◇再生紙・大豆油インキ使用 ◇爪みだしで4つの領域を区別